中野市民満足度調査

あなたの声をお聴かせください

報告書

（令和6年8月実施）

調査の概要

1 調査の目的

「第2次中野市総合計画（前期基本計画）」に基づく将来都市像「緑豊かなふるさと文化が香る元気なまち」の実現に向け、中野市の施策への「満足度」や「重要度」について市民の意見を伺い、その結果を各種事業へ反映させるため、「市民満足度調査」を実施しました。

2 調査設計

1）調査対象 18歳以上の市民から 2,000 人を無作為抽出
2）調査方法 郵送により配布し、郵送または web 回答により回収
3）調査期間 令和6年8月1日～8月19日
4）配 布 数 2,000 票
5）回 収 数 673 票（うち WEB 回答 128 票）
6）回 収 率 33.7%

3 集計上の留意点

1）回答率（割合（%））は、小数点第2位を四捨五入して、小数点第1位までを表記しました。このため、合計が100%にならない場合があります。
2）複数回答方式（マルチ回答）の設問では、回答率（割合（%））は回答者総数に対する回答数の割合を示している箇所があります。したがって、回答率の合計は 100 になりません。同様に、回答数の合計は回答者総数とは一致しません。
3）クロス集計は、条件の付かない単回答設問について、回答者属性に関しすべて行っています。

目 次

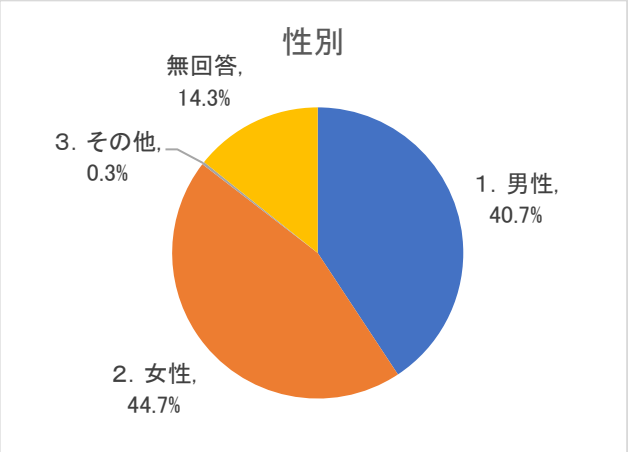
最初に、あなた自身のことについて伺います……2

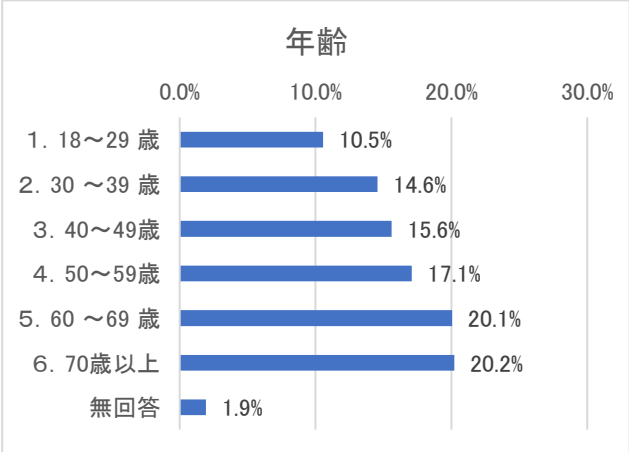
満足度調査（単純集計）……4
満足度調査（クロス集計）……14

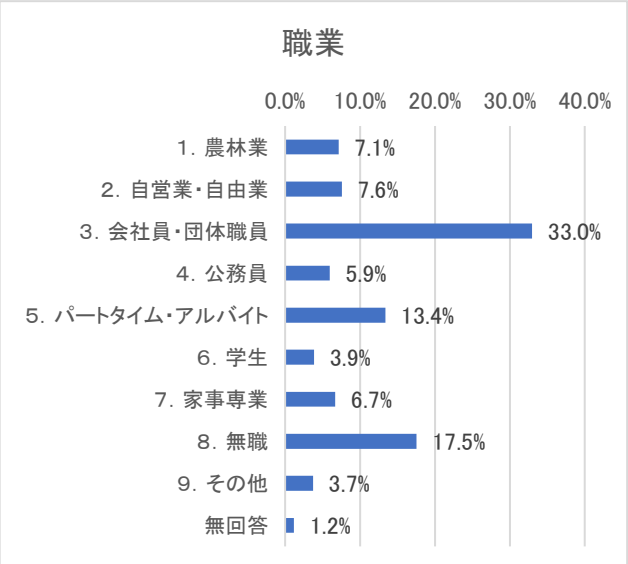
中野市自殺対策計画策定に係るアンケート
（こころの健康に関する市民意識調査 単純集計）……21
中野市自殺対策計画策定に係るアンケート（クロス集計）……27

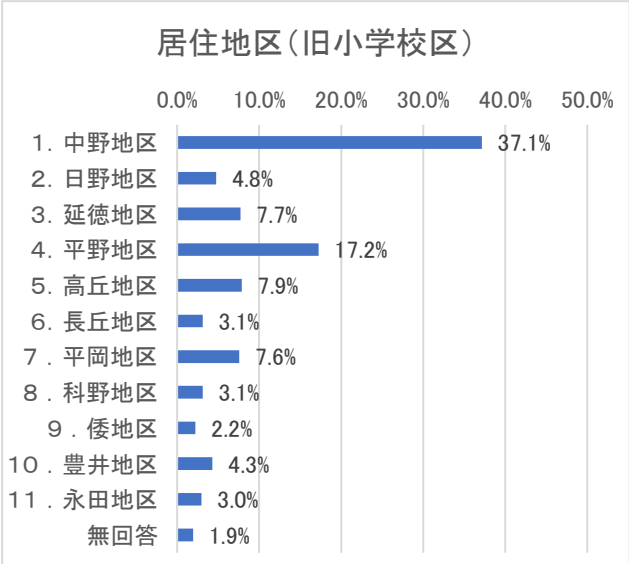
最初に、あなた自身のことについて伺います（全体：回答者数 673：単位%）

あてはまるものに○をしてください。（○は1つ、ただし「世帯の状況」は2つまで）

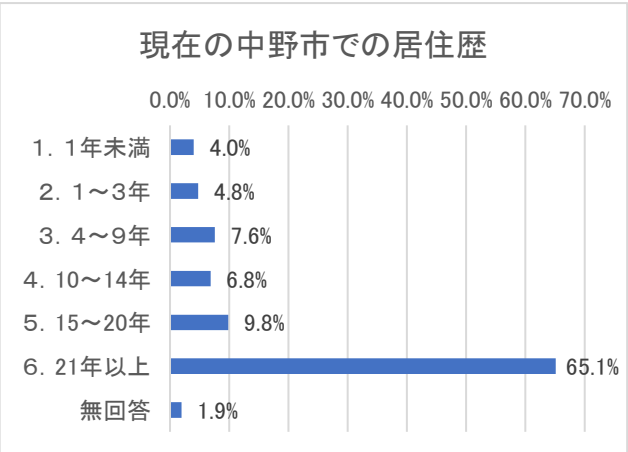


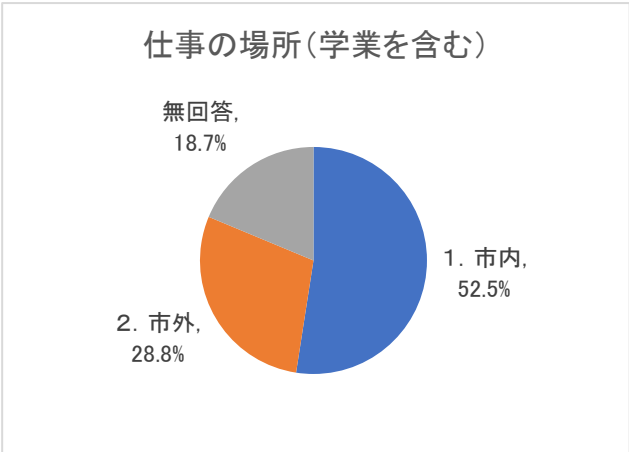


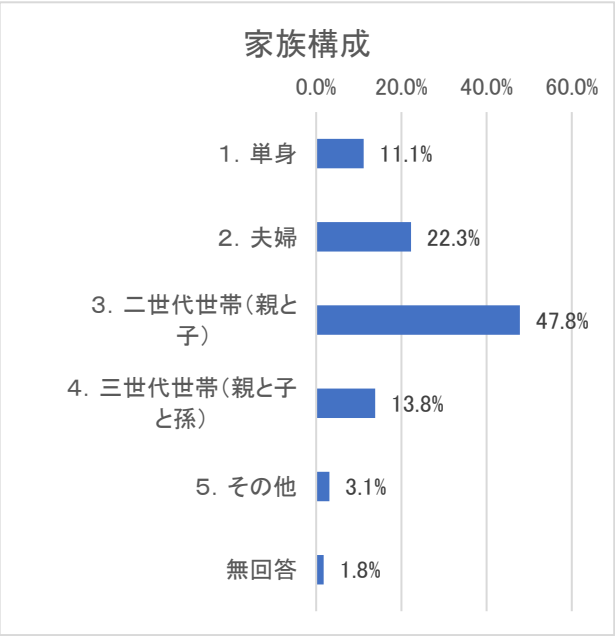


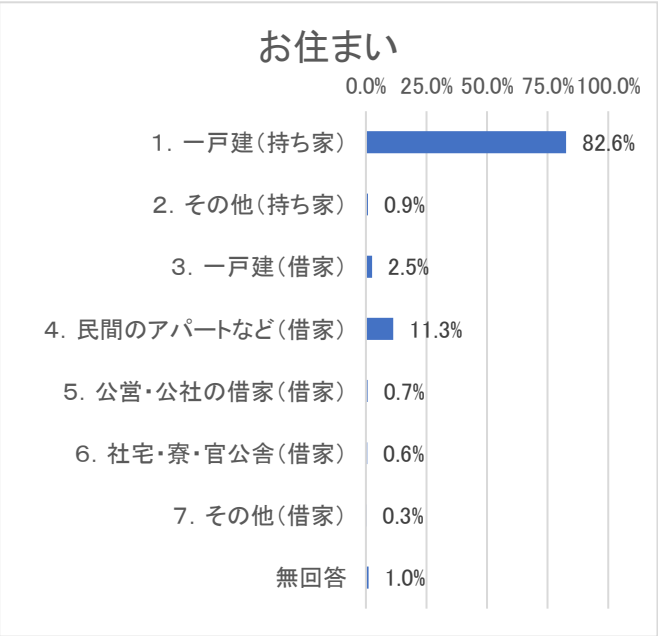


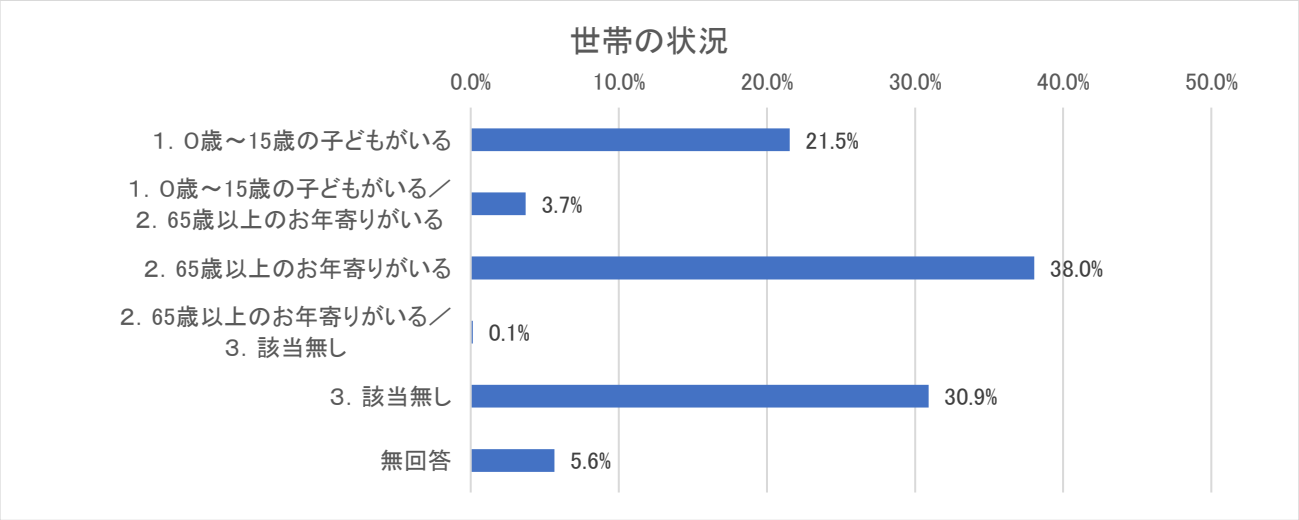
職業：その他具体的に
B型事業所/シルバー人材センター/医療従事者/介護2/会社役員/求職中/作業所/歯科技工士/自営業（夫）の事務/主人の実家の果樹手伝い/主婦、農業/障害者作業所・作業員/嘱託職員/内職/年金暮らし/農業その他/派遣/福祉作業所









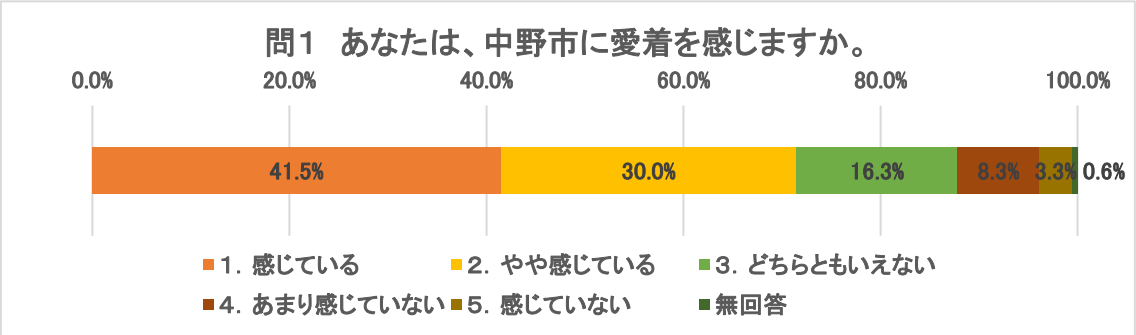


回答者属性

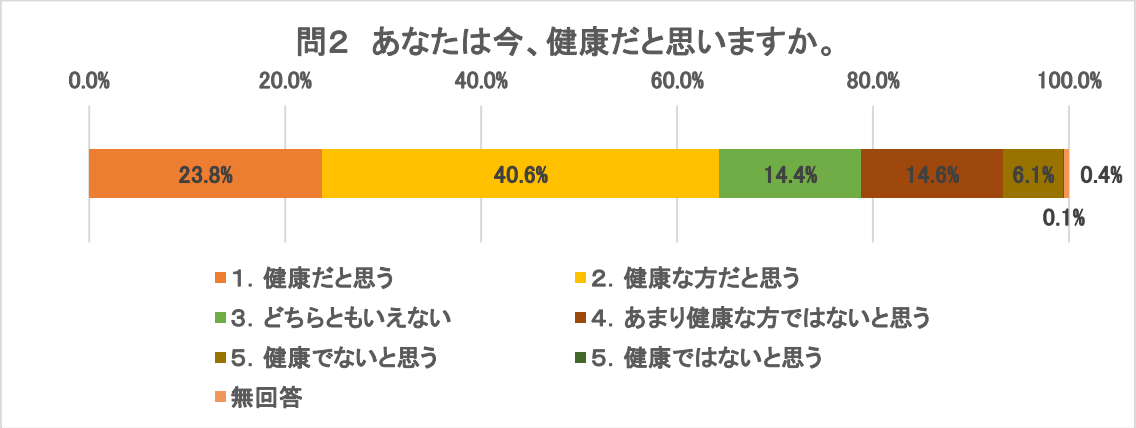
居住地区（旧小学校区）	1. 18～29 歳	2. 30 ～39 歳	3. 40～49歳	4. 50～59歳	5. 60 ～69 歳	6. 70歳以上	無回答
1. 中野地区	10.8%	16.4%	16.8%	14.0%	18.4%	21.6%	2.0%
2. 日野地区	6.3%	15.6%	9.4%	12.5%	40.6%	15.6%	0.0%
3. 延徳地区	13.5%	15.4%	13.5%	19.2%	21.2%	17.3%	0.0%
4. 平野地区	12.1%	17.2%	19.8%	17.2%	18.1%	15.5%	0.0%
5. 高丘地区	9.4%	11.3%	13.2%	24.5%	17.0%	20.8%	3.8%
6. 長丘地区	19.0%	4.8%	14.3%	14.3%	14.3%	33.3%	0.0%
7. 平岡地区	5.9%	17.6%	17.6%	17.6%	19.6%	21.6%	0.0%
8. 科野地区	4.8%	0.0%	14.3%	14.3%	23.8%	38.1%	4.8%
9. 倭地区	6.7%	0.0%	13.3%	26.7%	26.7%	26.7%	0.0%
10. 豊井地区	10.3%	10.3%	17.2%	24.1%	20.7%	13.8%	3.4%
11. 永田地区	10.0%	10.0%	5.0%	30.0%	30.0%	15.0%	0.0%
無回答	15.4%	23.1%	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%	30.8%
総計	**10.5%**	**14.6%**	**15.6%**	**17.1%**	**20.1%**	**20.2%**	**1.9%**

満足度調査

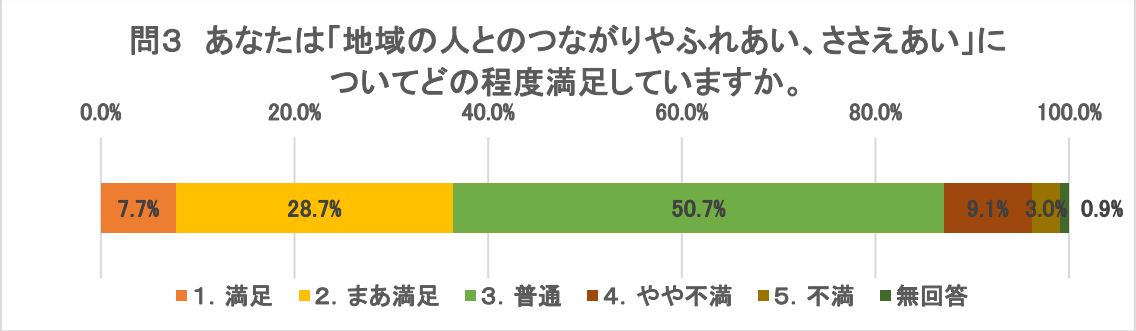
（回答者数 673：単位%）



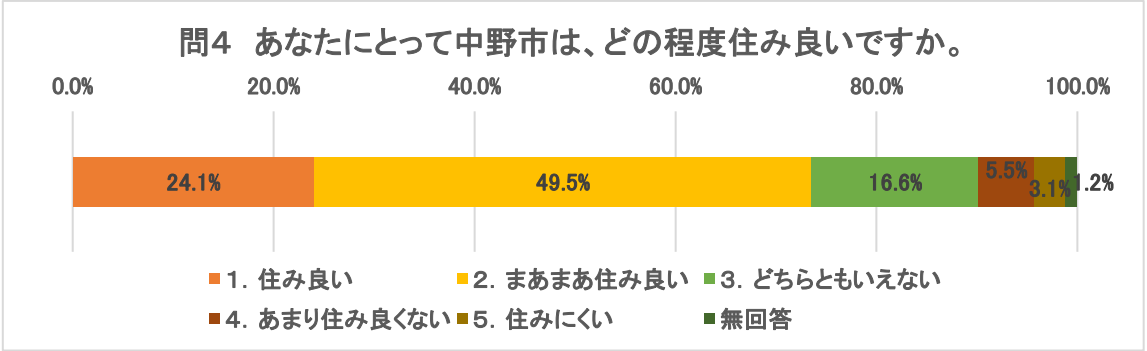
○「感じている」が最も多く、「やや感じている」を合わせると 71.5%が中野市に愛着を感じていると回答しています。



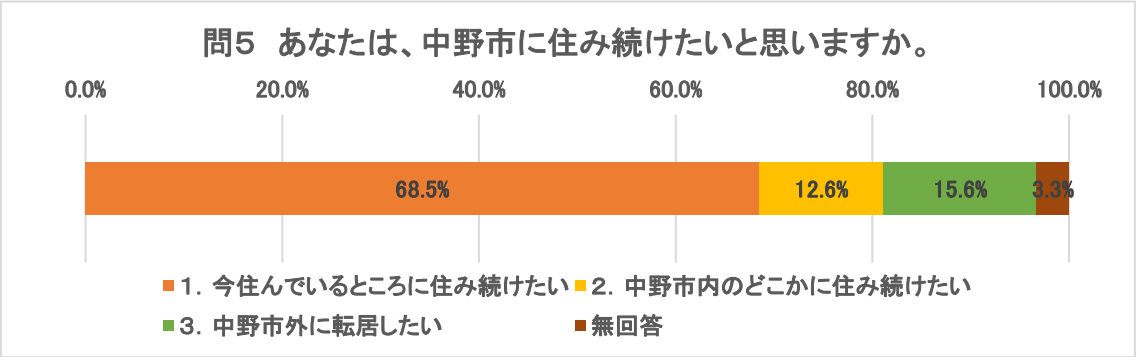
○「健康だと思う」「健康な方だと思う」を合わせると 64.4%と概ね健康であるという意識ですが、「あまり健康な方ではないと思う」「健康でないと思う」を合わせると 20.7%と全体の約2割を占めています。



○地域とのつながりに関しては「満足」7.7%、「やや満足」28.7%と合わせて 36.4%が概ね満足とするものの、「普通」が 50.7%と半数を占めています。

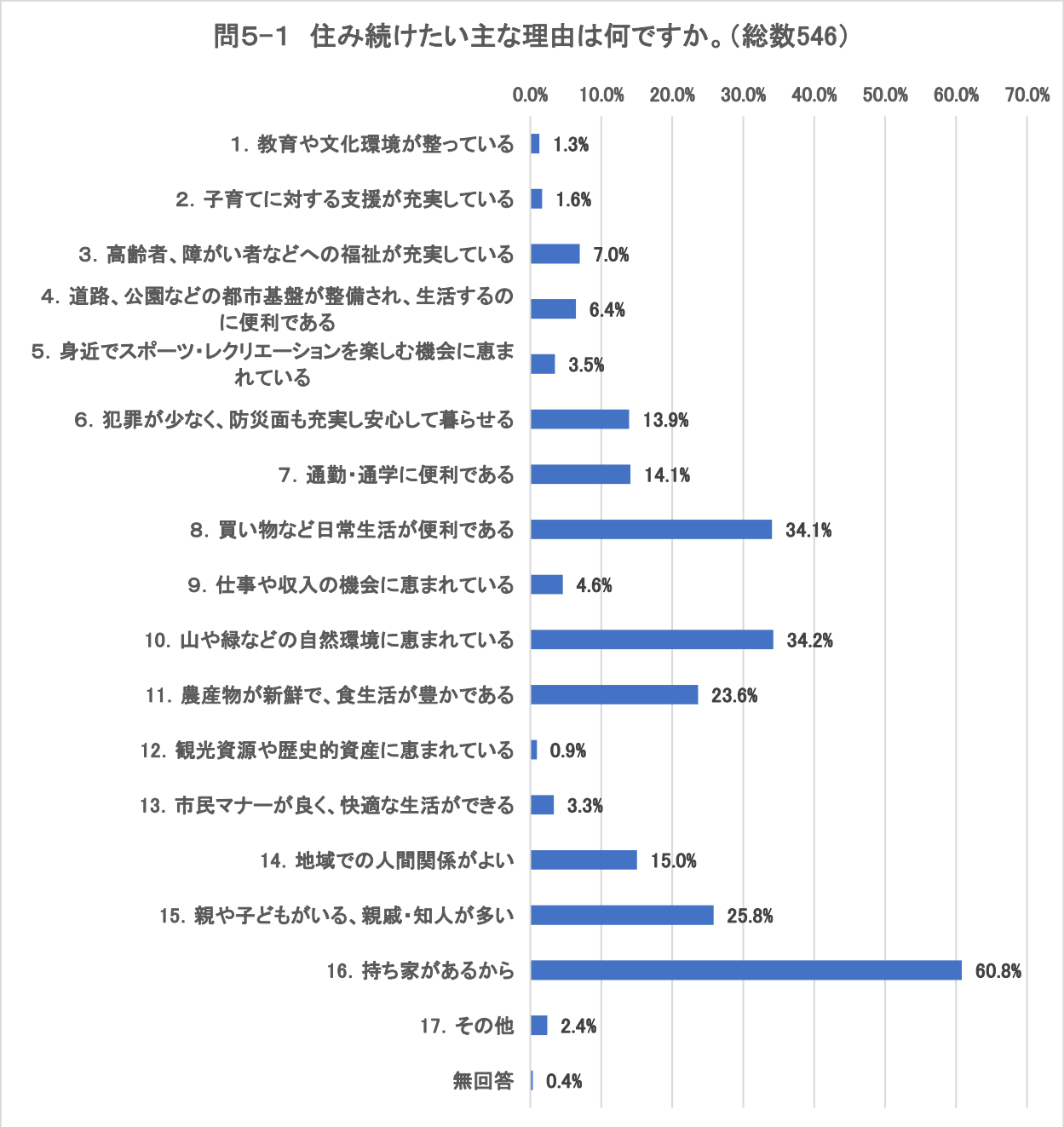


○「住み良い」「まあまあ住み良い」が 73.6%で、「あまり住み良くない」が 5.5%ありました。



〇「今住んでいるところに住み続けたい」が 68.5%と満足度が高い一方、「中野市外に転居したい」が 15.6%となっています。

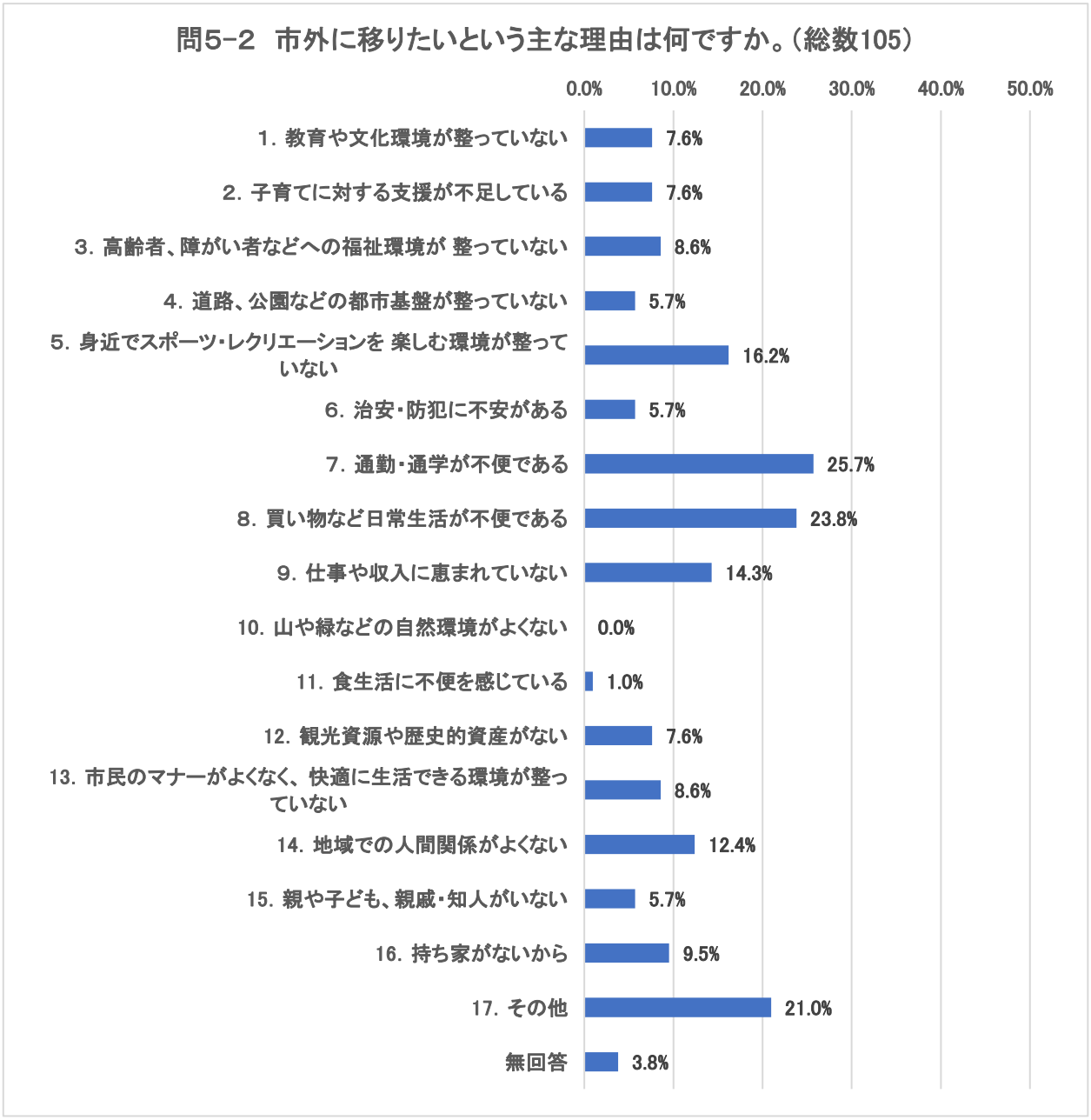
問5−1　問5で、「1. 今住んでいるところに住み続けたい」または「2. 中野市内のどこかに住み続けたい」を選んだ方に伺います。住み続けたい主な理由は何ですか。
あてはまるものを3つまで選び、〇をしてください。回答後、問6にお進みください。
（回答者数 546：単位%）



〇中野市に住み続けたい理由は、「持ち家があるから」が最も多く60.8%なっています。一方買い物に便利、自然環境に恵まれている等の生活の利便性や環境面の魅力を挙げる回答も多数ありました。

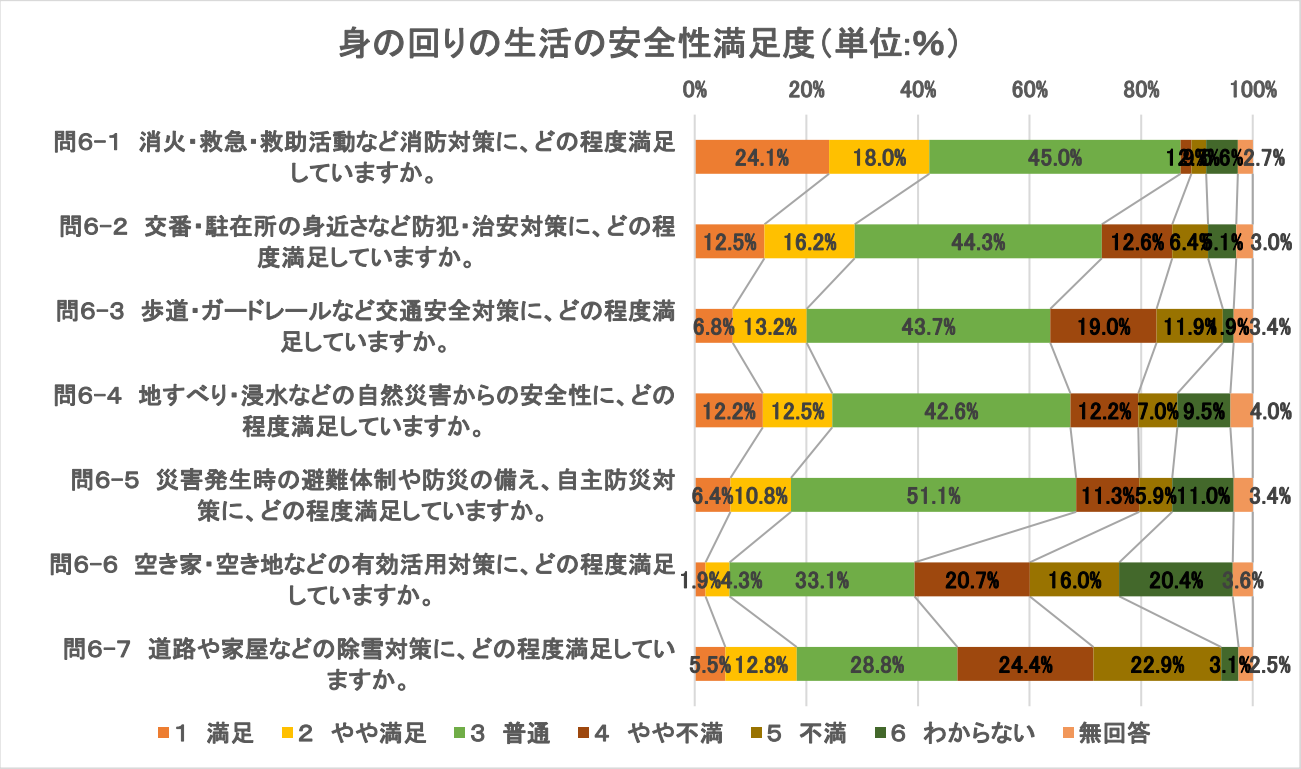
問5−2　問5で、「3. 中野市外に転居したい」を選んだ方に伺います。市外に移りたいという主な理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選び、〇をしてください。

（回答者数 105：単位%）



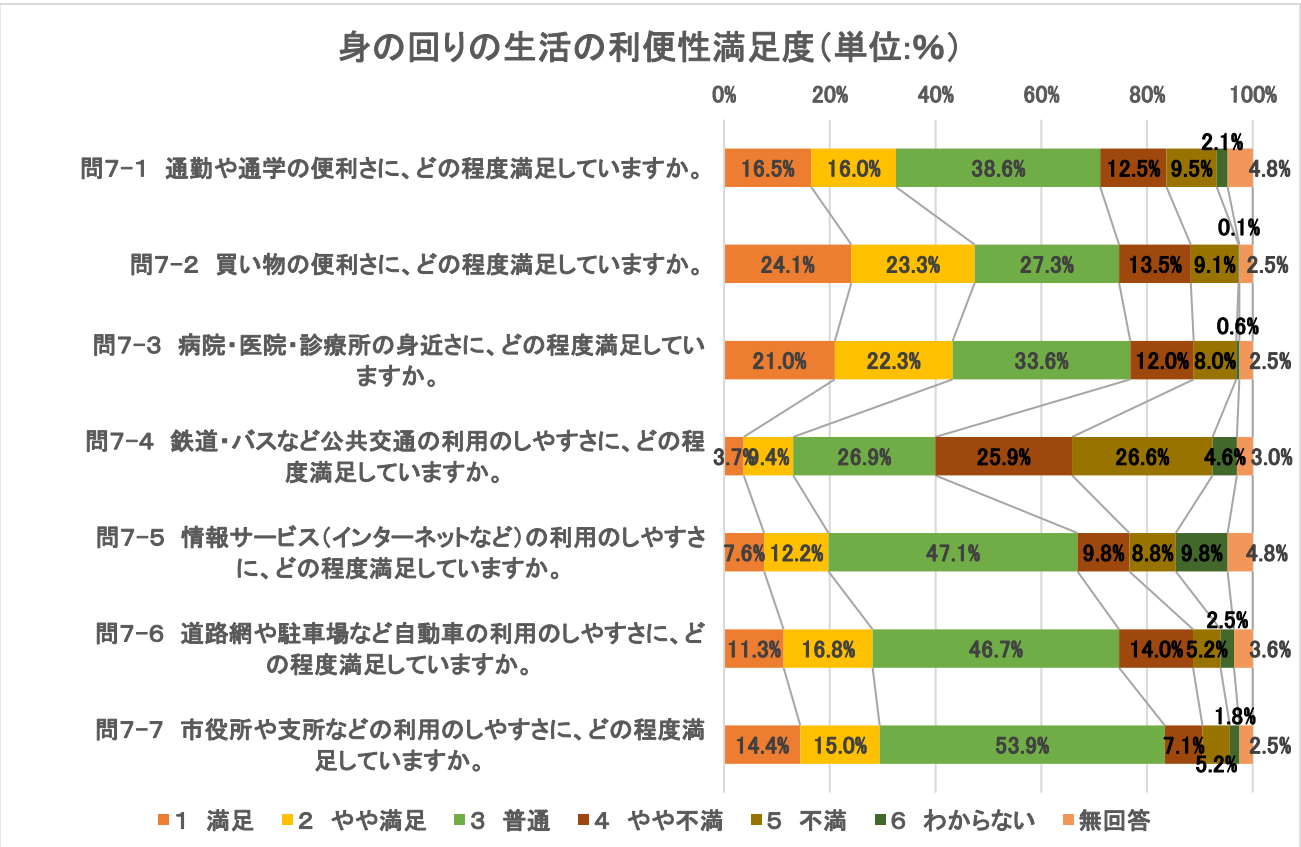
〇中野市外に移りたい理由は、「通勤・通学が不便である」が 25.7%、「買い物など日常生活が不便である」が 23.8%、「身近でスポーツ・レクリエーションを楽しむ環境が整っていない」が 16.2%と続いています。

問6　身の回り（あなたが住んでいる小学校区くらいの範囲で）の生活の安全性を考えたとき、どの程度満足していますか。それぞれの項目のあてはまるものに○をしてください。（○は1つ）（回答者数 673：単位%）



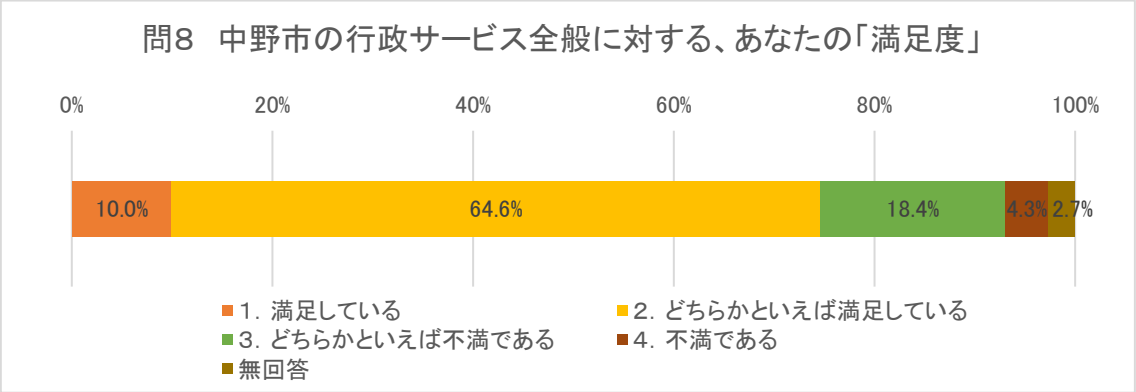
○身の回りの安全対策満足度については「満足」「やや満足」を合わせると「消火・救急・救助」の 42.1%、「防犯治安対策」の 28.7%であったのに対し、「空き家・空き地の有効活用対策」については 6.2%に留まりました。

問7　身の回り（あなたが住んでいる小学校区くらいの範囲で）の生活の利便性（便利さ）を考えたとき、どの程度満足していますか。それぞれの項目のあてはまるものに○をしてください。（○は1つ）（回答者数 673：単位%）



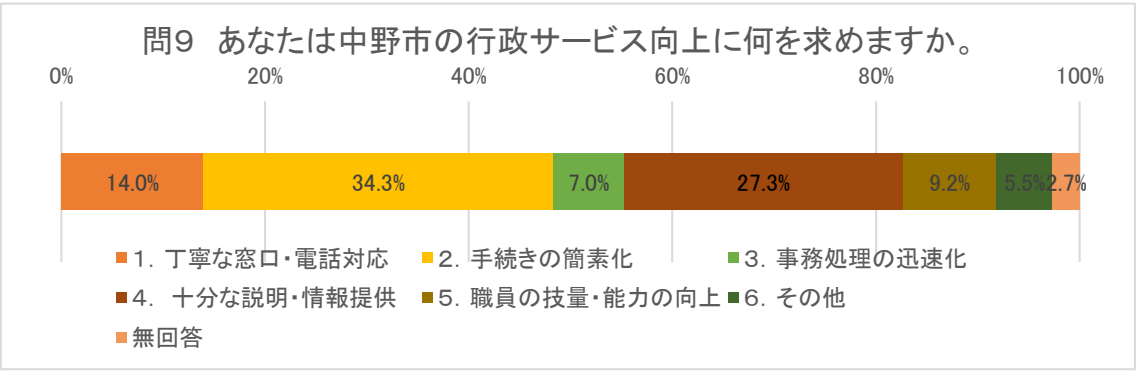
○身の回りの生活の利便性満足度は「満足」「やや満足」「普通」までを合わせると概ね 60%以上であり大きな差は見られませんが、公共交通の利用のしやすさに不安を感じる回答が多くありました。

問8　中野市の行政サービス全般に対する、あなたの「満足度」についてあてはまるものに○をしてください。（○は1つ）
（回答数 673 単位：%）



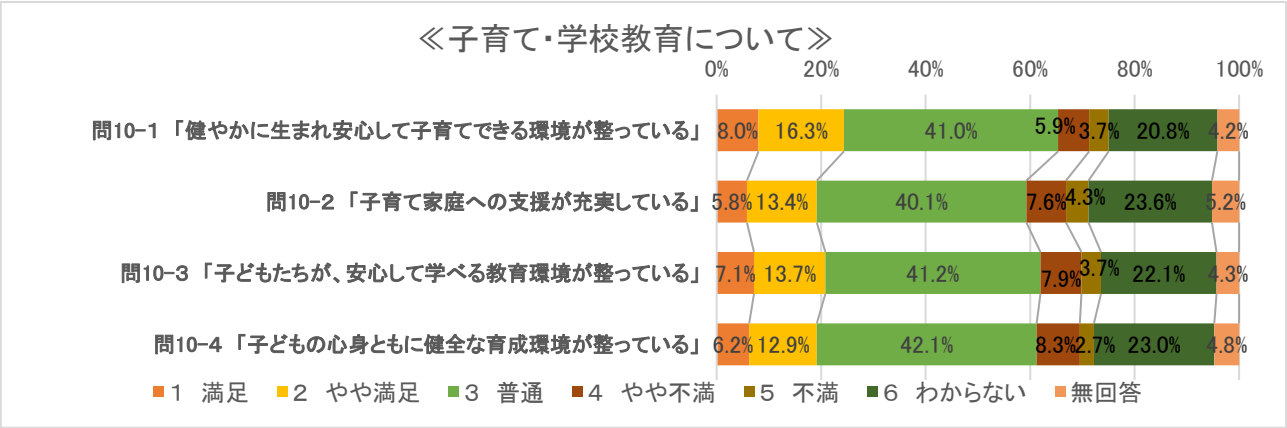
○中野市の行政サービスに対しては「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせると 74.6%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」を合わせると 22.7%で満足度は高い結果となりました。

問9　あなたは中野市の行政サービス向上に何を求めますか。あてはまるものに○をしてください。（○は1つ）
（回答数 673 単位：%）

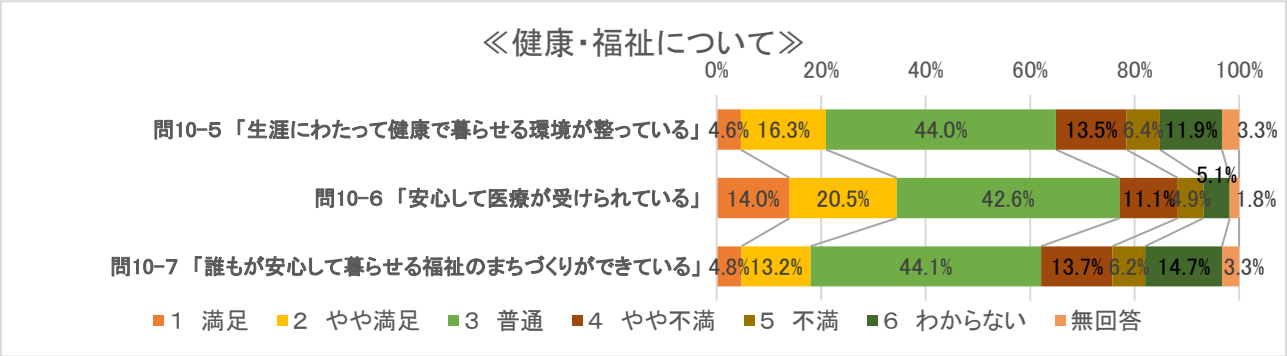


○中野市の行政サービス向上に求めるものとして「手続きの簡素化」が 34.3%、「十分な説明・情報提供」が 27.3%となっています。

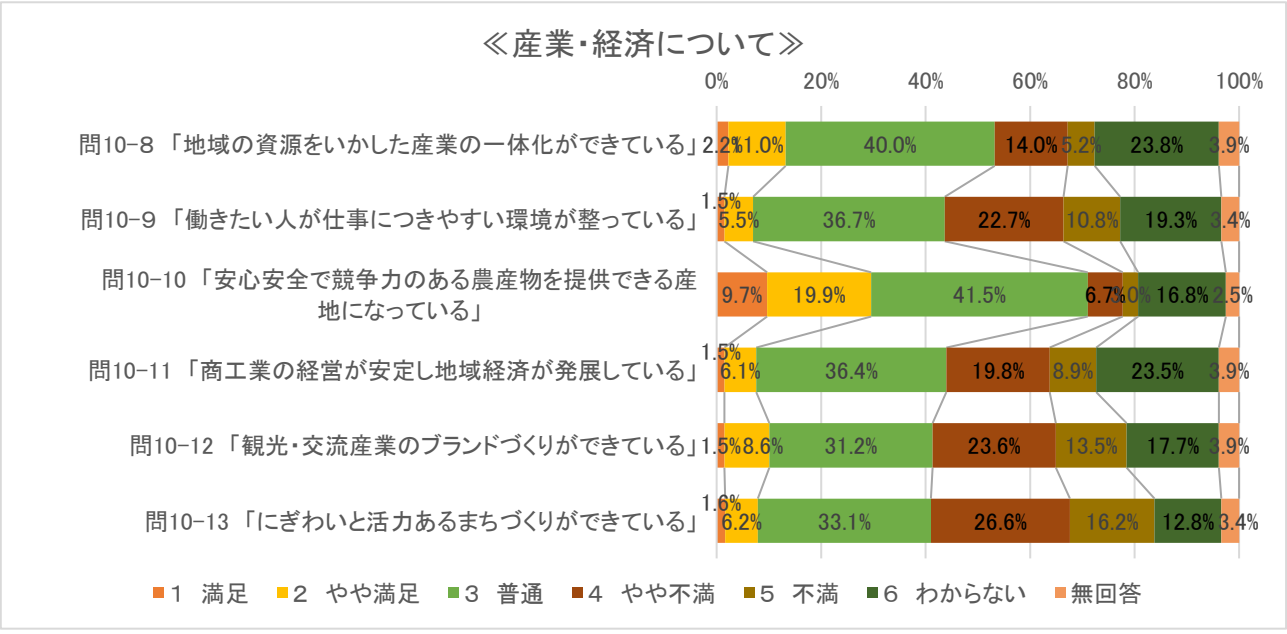
問10　市の政策に対するあなたの満足度(実感)を教えてください。
それぞれの項目のあてはまるものに○をしてください。(○は1つ)(回答総数 673 単位:%)



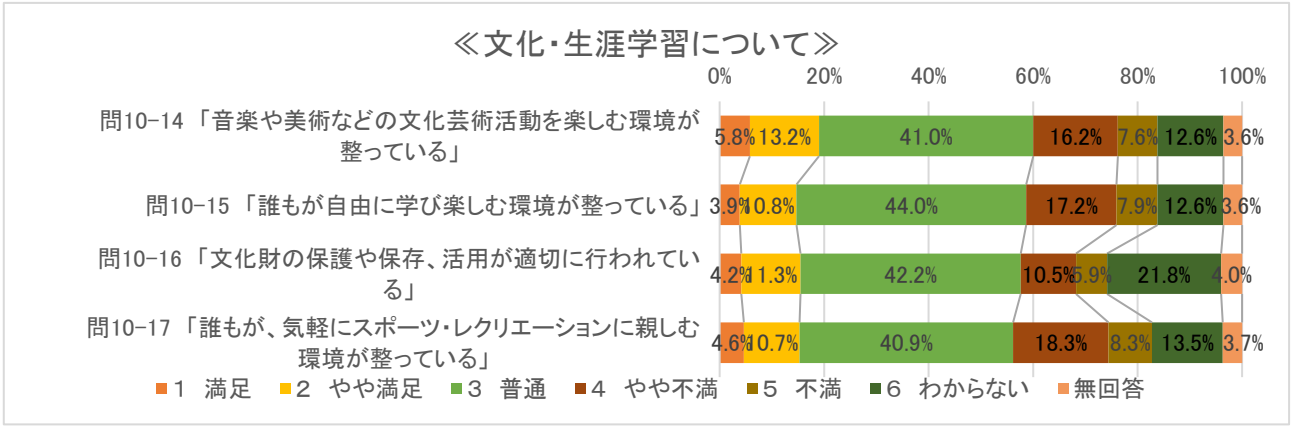
○子育て・学校教育に対する満足度は「普通」とする回答が最も多く、「わからない」とする回答も多くありました。



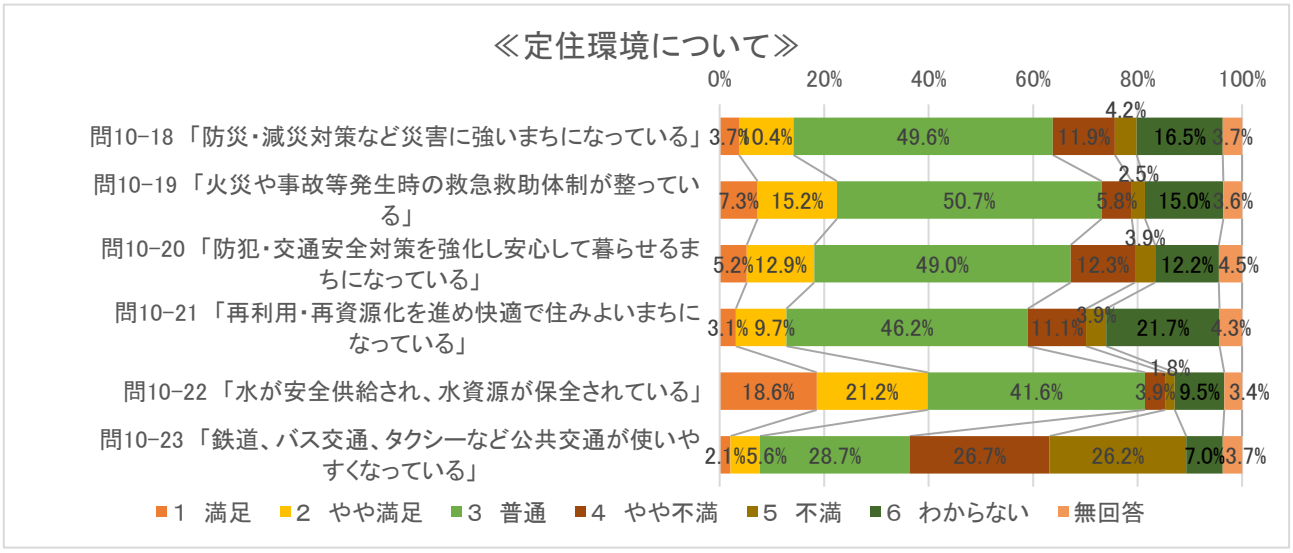
○健康・福祉に対する満足度は「普通」とする回答が多いものの、「安心して医療が受けられている」が「満足」「やや満足」を合わせて 34.5%と高くなっています。



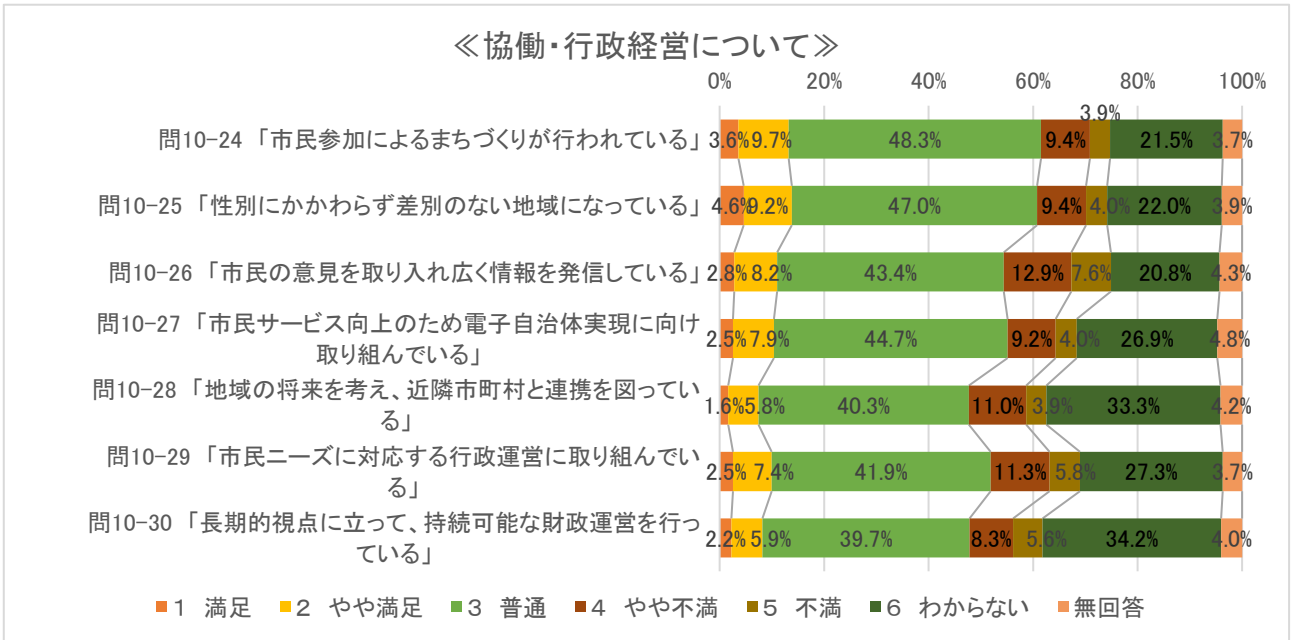
○産業・経済に対する満足度は「普通」とする回答が多いものの、「安心安全で競争力のある農産物を提供できる産地になっている」が「満足」「やや満足」を合わせて 29.6%と高くなっています。



〇文化・生涯学習に対する満足度は「満足」「やや満足」「普通」まで合わせて概ね約6割を占めています。一方「やや不満」とする回答が各項目に2割ほどありました。「わからない」とする回答も多数見受けられます。

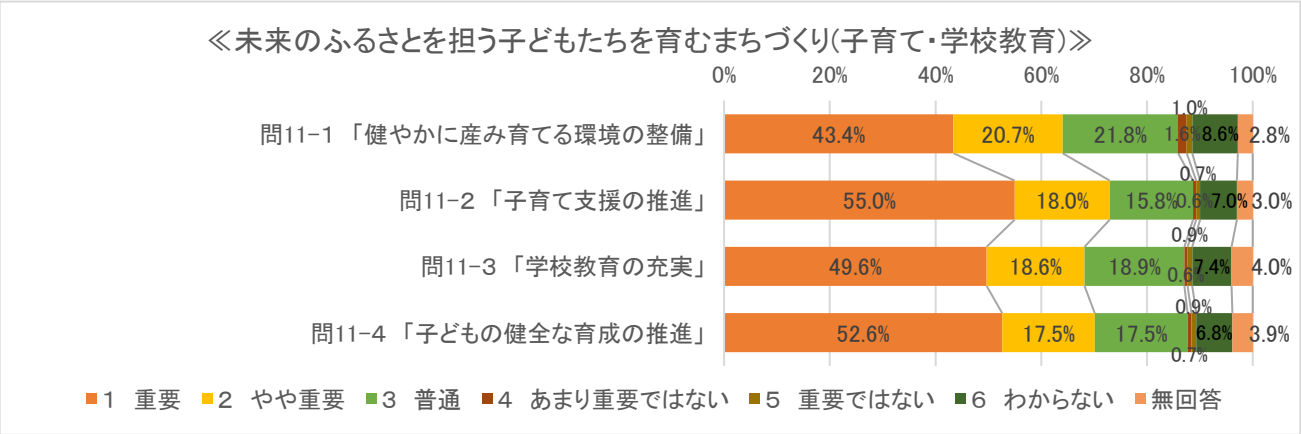


〇定住環境に対する満足度は「満足」「やや満足」を合わせると、「水が安全供給され、水資源が保全されている」が39.8%と高くなっています。

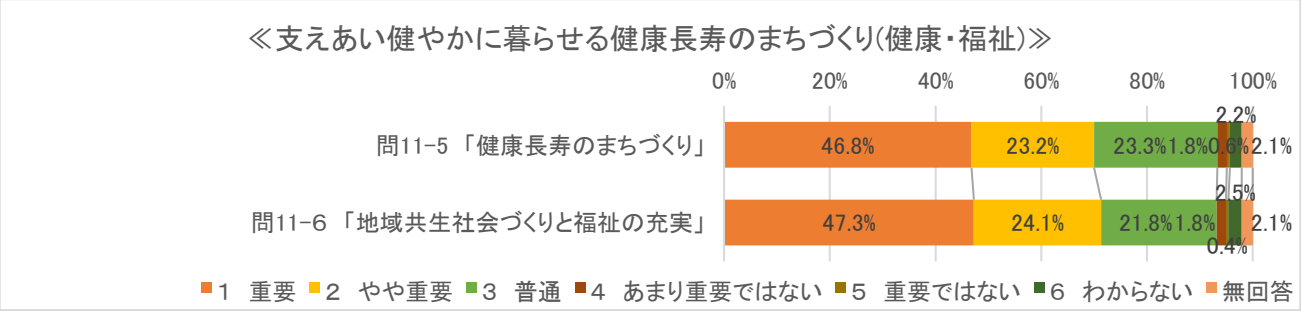


〇協働・行政経営についてはいずれも「満足」「やや満足」の回答が少ない傾向ですが、「普通」まで含めると概ね半数以上となります。

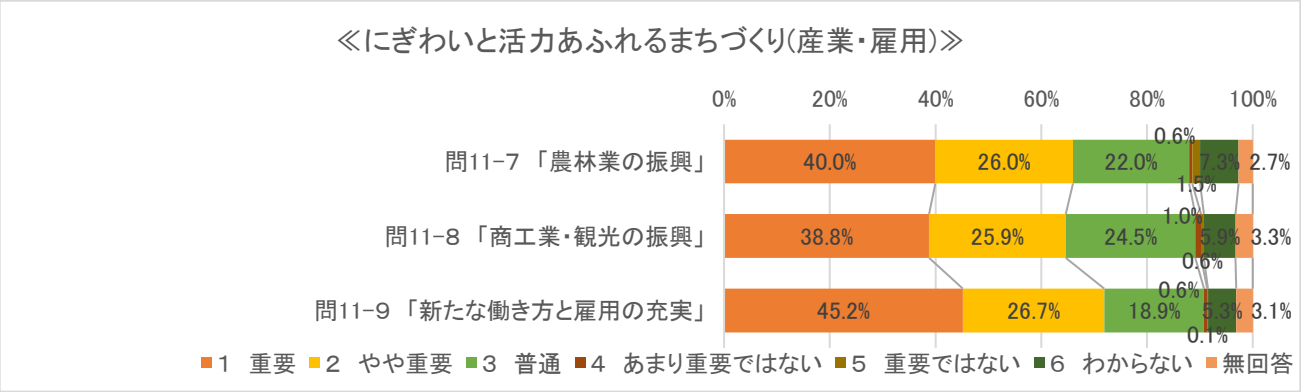
問11　10年後、20年後の将来、中野市が元気で夢がもてる、安心・安全な都市であるためには、今後、どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか。市の政策に対するあなたの重要度について、それぞれの項目のあてはまるものに〇をしてください。(〇は1つ)
(回答総数 673 単位:%)



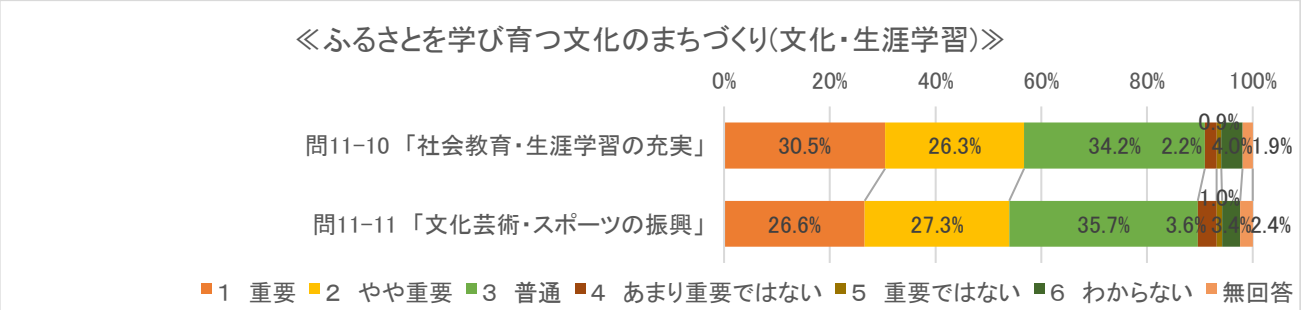
〇未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり(子育て・学校教育)に関しては、いずれの設問も「重要」「やや重要」を合わせて約7割を占めています。



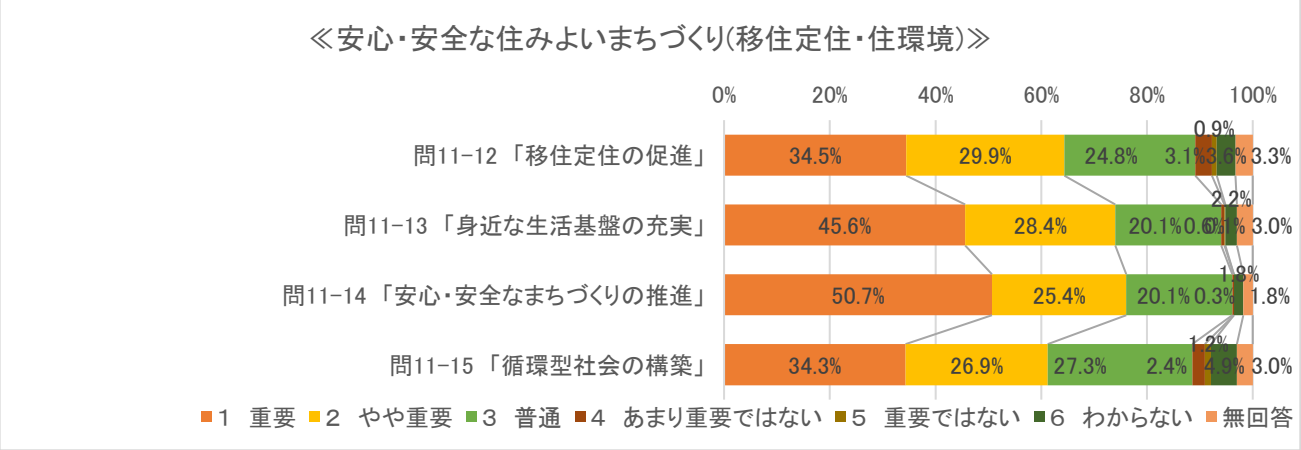
〇支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり(健康・福祉)に関しては「重要」「やや重要」が約7割を占めています。



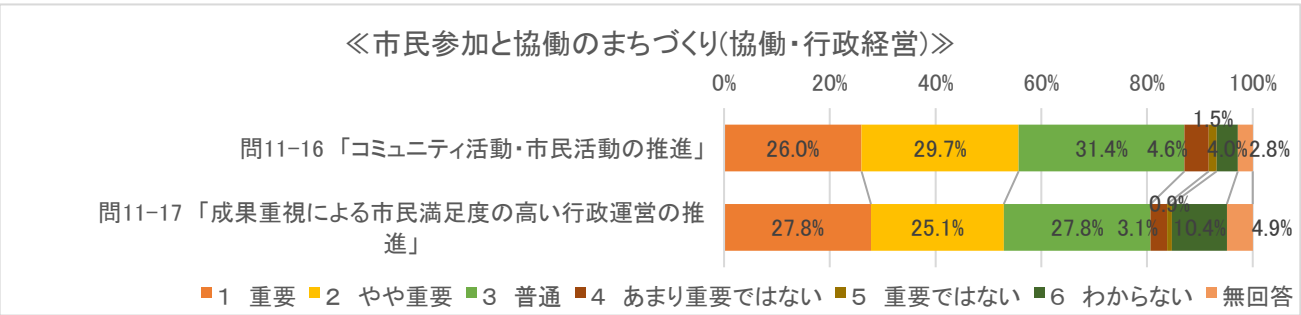
〇にぎわいと活力あふれるまちづくり(産業・雇用)に関しては「重要」「やや重要」が6割以上を占めています。



〇ふるさとを学び育つ文化のまちづくり(文化・生涯学習)に関しては「重要」「やや重要」「普通」が概ね同率であり合わせると約9割を占めています。

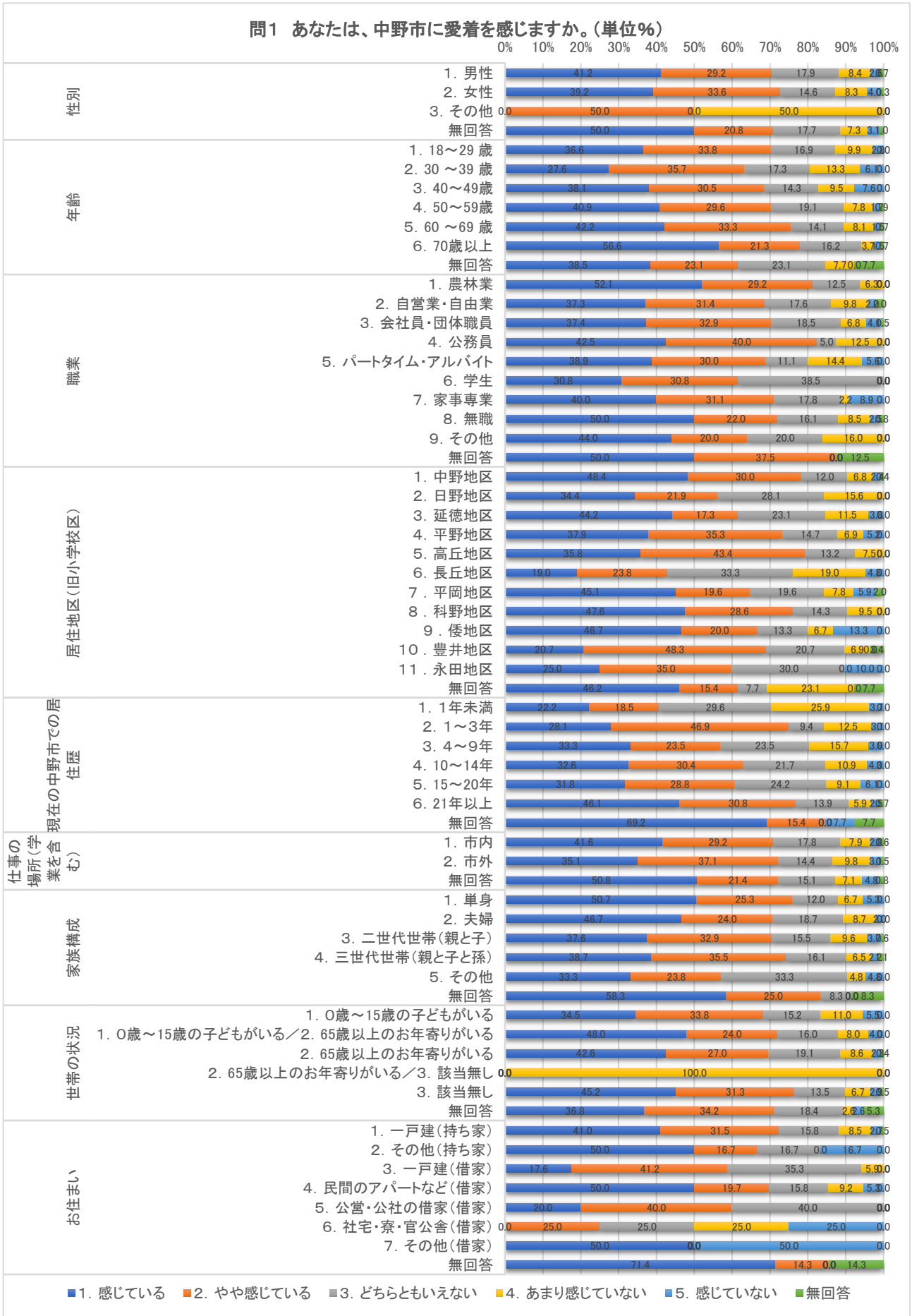


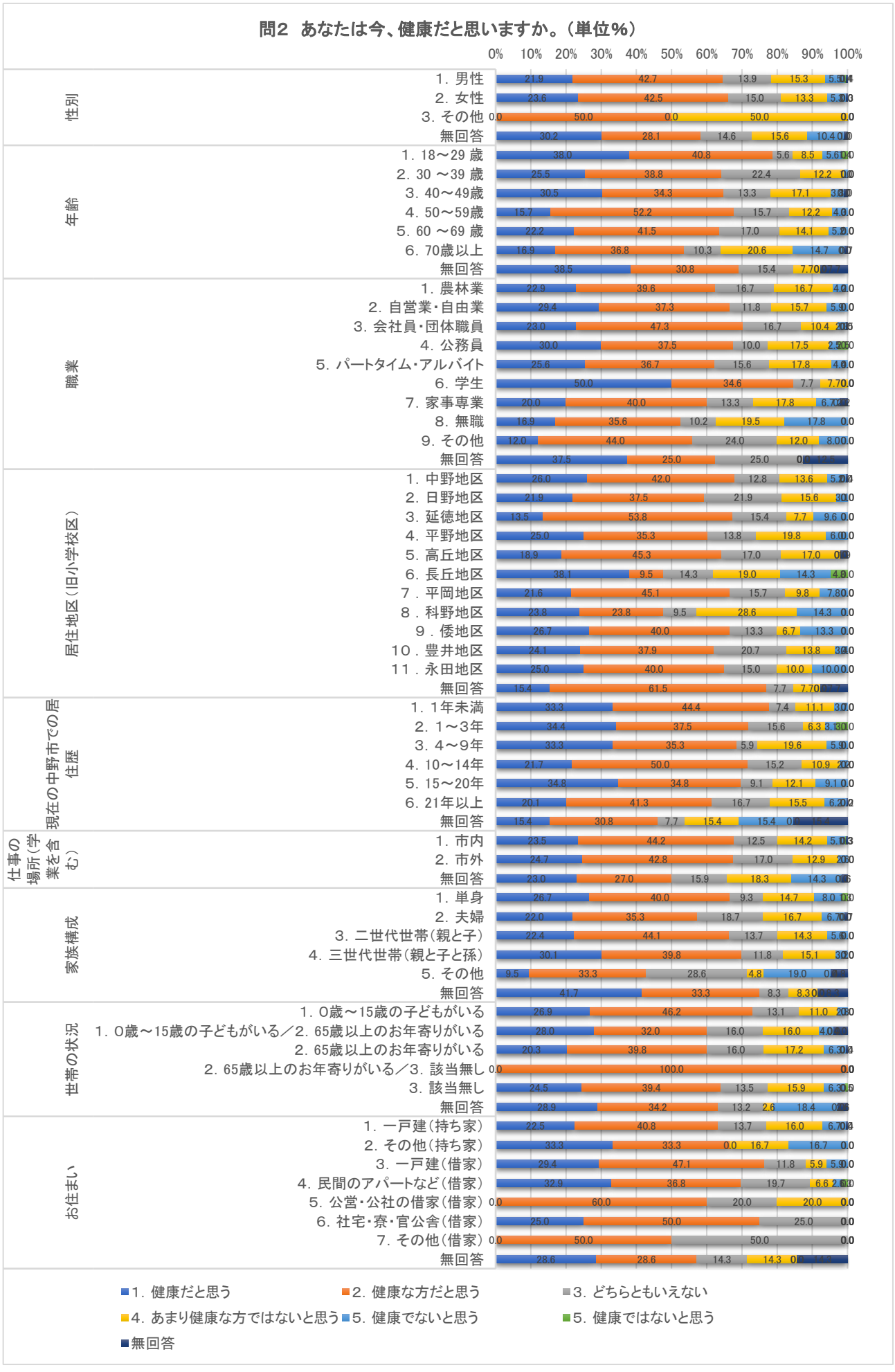
〇安心・安全な住みよいまちづくり(移住定住・住環境)については「重要」「やや重要」を合わせると「安心・安全なまちづくり」が 76.1%、「身近な生活基盤の充実」が 74.0%と続きます。



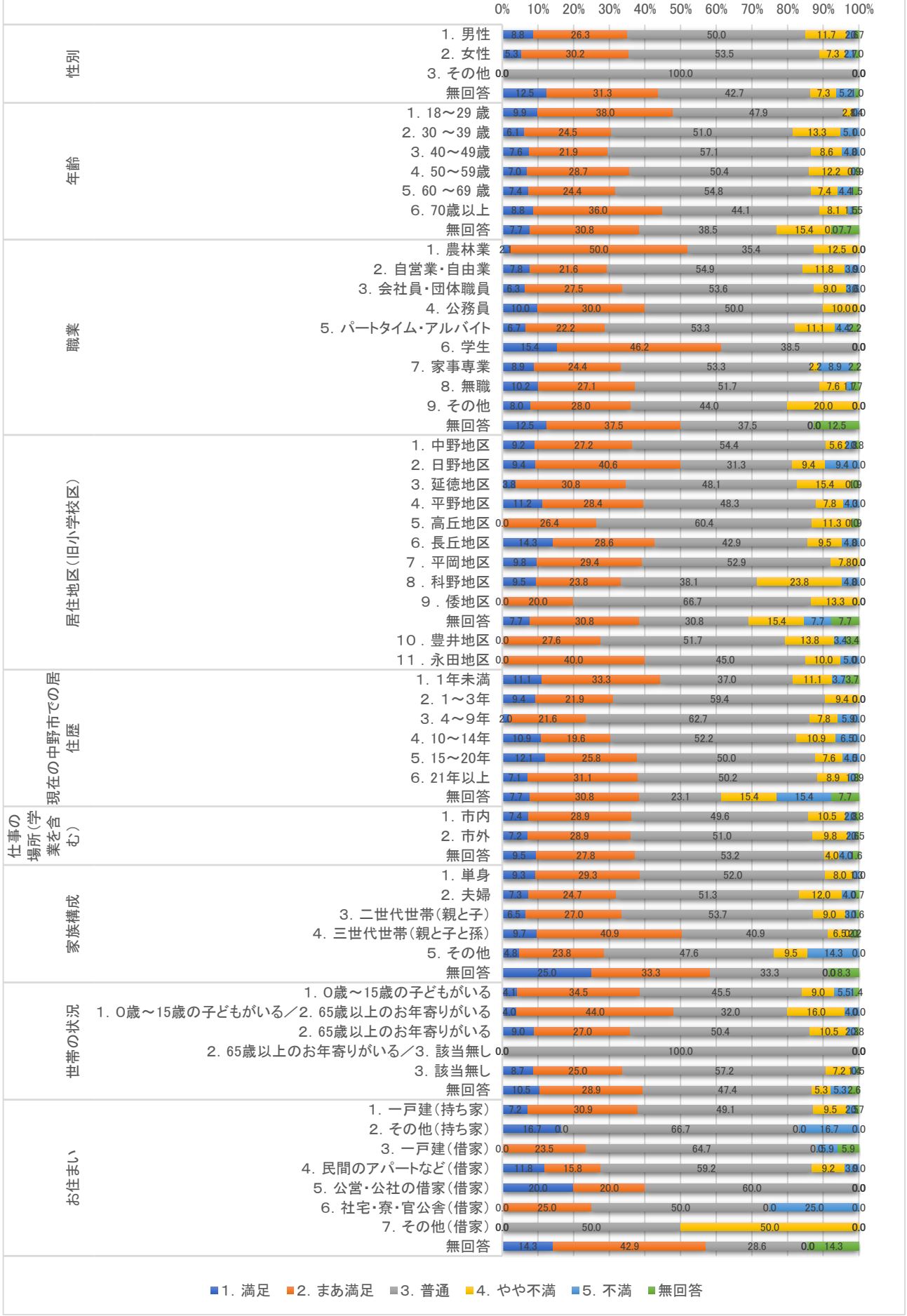
〇市民参加と協働のまちづくり(協働・行政経営)については「重要」「やや重要」とするものが各項目とも半数以上を占めています。

満足度調査（クロス集計）

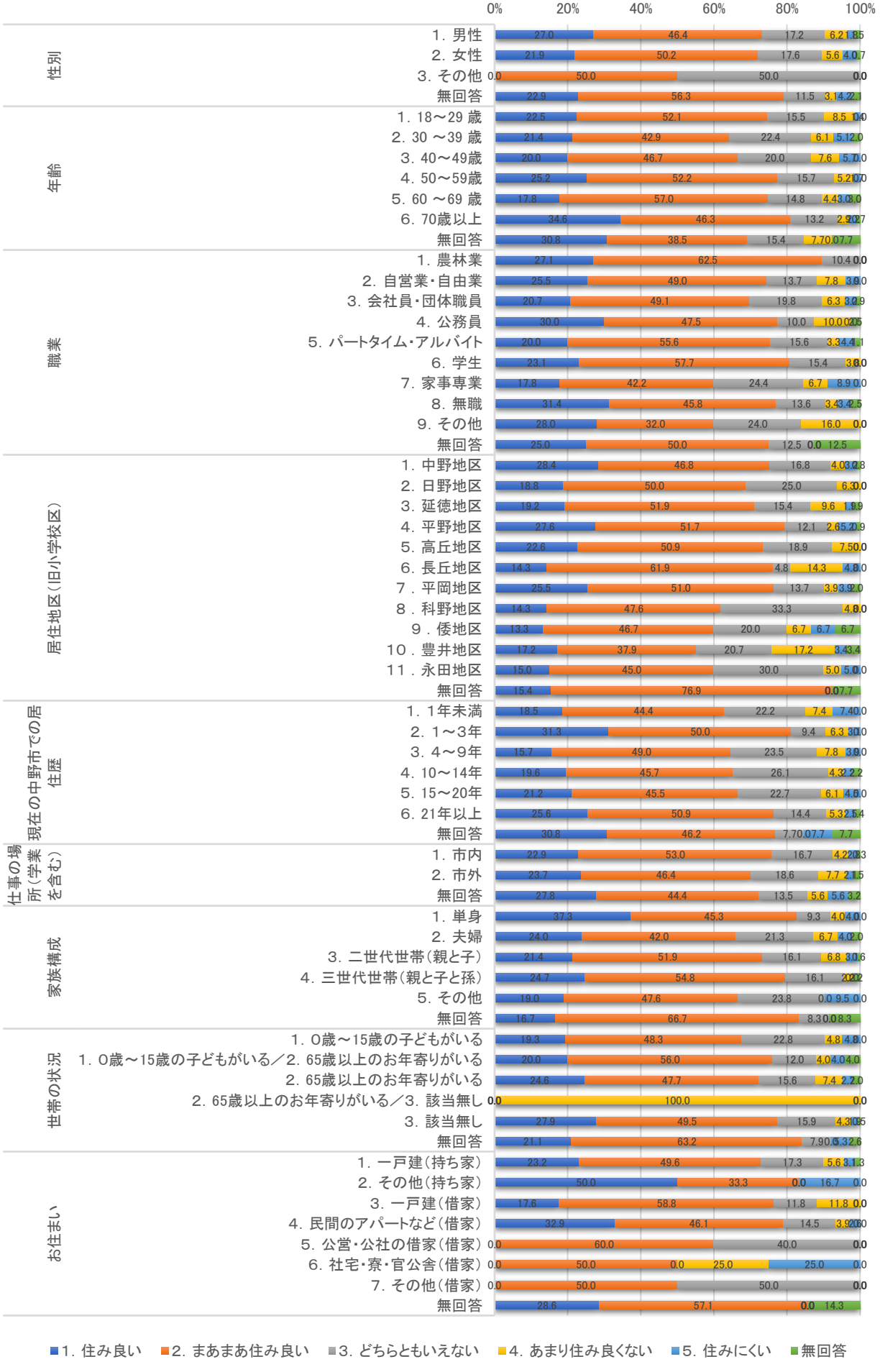

問1　あなたは、中野市に愛着を感じますか。（単位%）
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%
性別
1．男性 41.2 29.2 17.9 8.4 2.7
2．女性 39.2 33.6 14.6 8.3 4.0 0.3
3．その他 0.0 50.0 0.0 50.0 0.0
無回答 50.0 20.8 17.7 7.3 4.1
年齢
1．18～29 歳 36.6 33.8 16.9 9.9 2.8
2．30 ～39 歳 27.6 35.7 17.3 13.3 6.1
3．40～49歳 38.1 30.5 14.3 9.5 7.6
4．50～59歳 40.9 29.6 19.1 7.8 1.9
5．60 ～69 歳 42.2 33.3 14.1 8.1 1.7
6．70歳以上 56.6 21.3 16.2 3.7 1.7
無回答 38.5 23.1 23.1 7.7 7.7
職業
1．農林業 52.1 29.2 12.5 6.3
2．自営業・自由業 37.3 31.4 17.6 9.8 2.0
3．会社員・団体職員 37.4 32.9 18.5 6.8 4.5
4．公務員 42.5 40.0 5.0 12.5
5．パートタイム・アルバイト 38.9 30.0 11.1 14.4 5.6
6．学生 30.8 30.8 38.5
7．家事専業 40.0 31.1 17.8 2.2 8.9
8．無職 50.0 22.0 16.1 8.5 2.8
9．その他 44.0 20.0 20.0 16.0
無回答 50.0 37.5 12.5
居住地区（旧小学校区）
1．中野地区 48.4 30.0 12.0 6.8 2.4
2．日野地区 34.4 21.9 28.1 15.6
3．延徳地区 44.2 17.3 23.1 11.5 3.8
4．平野地区 37.9 35.3 14.7 6.9 5.2
5．高丘地区 35.8 43.4 13.2 7.5
6．長丘地区 19.0 23.8 33.3 19.0 4.8
7．平岡地区 45.1 19.6 19.6 7.8 5.9 2.0
8．科野地区 47.6 28.6 14.3 9.5
9．倭地区 46.7 20.0 13.3 6.7 13.3
10．豊井地区 20.7 48.3 20.7 6.9
11．永田地区 25.0 35.0 30.0 10.0
無回答 46.2 15.4 7.7 23.1 7.7
現在の中野市での居住歴
1．1年未満 22.2 18.5 29.6 25.9 3.7
2．1～3年 28.1 46.9 9.4 12.5 3.1
3．4～9年 33.3 23.5 23.5 15.7 3.9
4．10～14年 32.6 30.4 21.7 10.9 4.3
5．15～20年 31.8 28.8 24.2 9.1 6.1
6．21年以上 46.1 30.8 13.9 5.9 2.7
無回答 69.2 15.4 7.7 7.7
仕事の場所（学業を含む）
1．市内 41.6 29.2 17.8 7.9 2.6
2．市外 35.1 37.1 14.4 9.8 3.5
無回答 50.8 21.4 15.1 7.1 4.8
家族構成
1．単身 50.7 25.3 12.0 6.7 5.3
2．夫婦 46.7 24.0 18.7 8.7 2.0
3．二世代世帯（親と子） 37.6 32.9 15.5 9.6 3.6
4．三世代世帯（親と子と孫） 38.7 35.5 16.1 6.5 2.1
5．その他 33.3 23.8 33.3 4.8 4.8
無回答 58.3 25.0 8.3 8.3
世帯の状況
1．0歳～15歳の子どもがいる 34.5 33.8 15.2 11.0 5.5
1．0歳～15歳の子どもがいる／2．65歳以上のお年寄りがいる 48.0 24.0 16.0 8.0 4.0
2．65歳以上のお年寄りがいる 42.6 27.0 19.1 8.6 2.4
2．65歳以上のお年寄りがいる／3．該当無し 100.0
3．該当無し 45.2 31.3 13.5 6.7 3.5
無回答 36.8 34.2 18.4 2.6 5.3
お住まい
1．一戸建（持ち家） 41.0 31.5 15.8 8.5 3.5
2．その他（持ち家） 50.0 16.7 16.7 16.7
3．一戸建（借家） 17.6 41.2 35.3 5.9
4．民間のアパートなど（借家） 50.0 19.7 15.8 9.2 5.3
5．公営・公社の借家（借家） 20.0 40.0 40.0
6．社宅・寮・官公舎（借家） 25.0 25.0 25.0 25.0
7．その他（借家） 50.0 50.0
無回答 71.4 14.3 14.3
1．感じている
2．やや感じている
3．どちらともいえない
4．あまり感じていない
5．感じていない
無回答


問2　あなたは今、健康だと思いますか。（単位%）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
性別
1．男性
2．女性
3．その他
無回答
年齢
1．18～29 歳
2．30 ～39 歳
3．40～49歳
4．50～59歳
5．60 ～69 歳
6．70歳以上
無回答
職業
1．農林業
2．自営業・自由業
3．会社員・団体職員
4．公務員
5．パートタイム・アルバイト
6．学生
7．家事専業
8．無職
9．その他
無回答
居住地区（旧小学校区）
1．中野地区
2．日野地区
3．延徳地区
4．平野地区
5．高丘地区
6．長丘地区
7．平岡地区
8．科野地区
9．倭地区
10．豊井地区
11．永田地区
無回答
現在の中野市での居住歴
1．1年未満
2．1～3年
3．4～9年
4．10～14年
5．15～20年
6．21年以上
無回答
仕事の場所（学業を含む）
1．市内
2．市外
無回答
家族構成
1．単身
2．夫婦
3．二世代世帯（親と子）
4．三世代世帯（親と子と孫）
5．その他
無回答
世帯の状況
1．0歳～15歳の子どもがいる
1．0歳～15歳の子どもがいる／2．65歳以上のお年寄りがいる
2．65歳以上のお年寄りがいる
2．65歳以上のお年寄りがいる／3．該当無し
3．該当無し
無回答
お住まい
1．一戸建（持ち家）
2．その他（持ち家）
3．一戸建（借家）
4．民間のアパートなど（借家）
5．公営・公社の借家（借家）
6．社宅・寮・官公舎（借家）
7．その他（借家）
無回答
1．健康だと思う
2．健康な方だと思う
3．どちらともいえない
4．あまり健康な方ではないと思う
5．健康でないと思う
5．健康ではないと思う
無回答

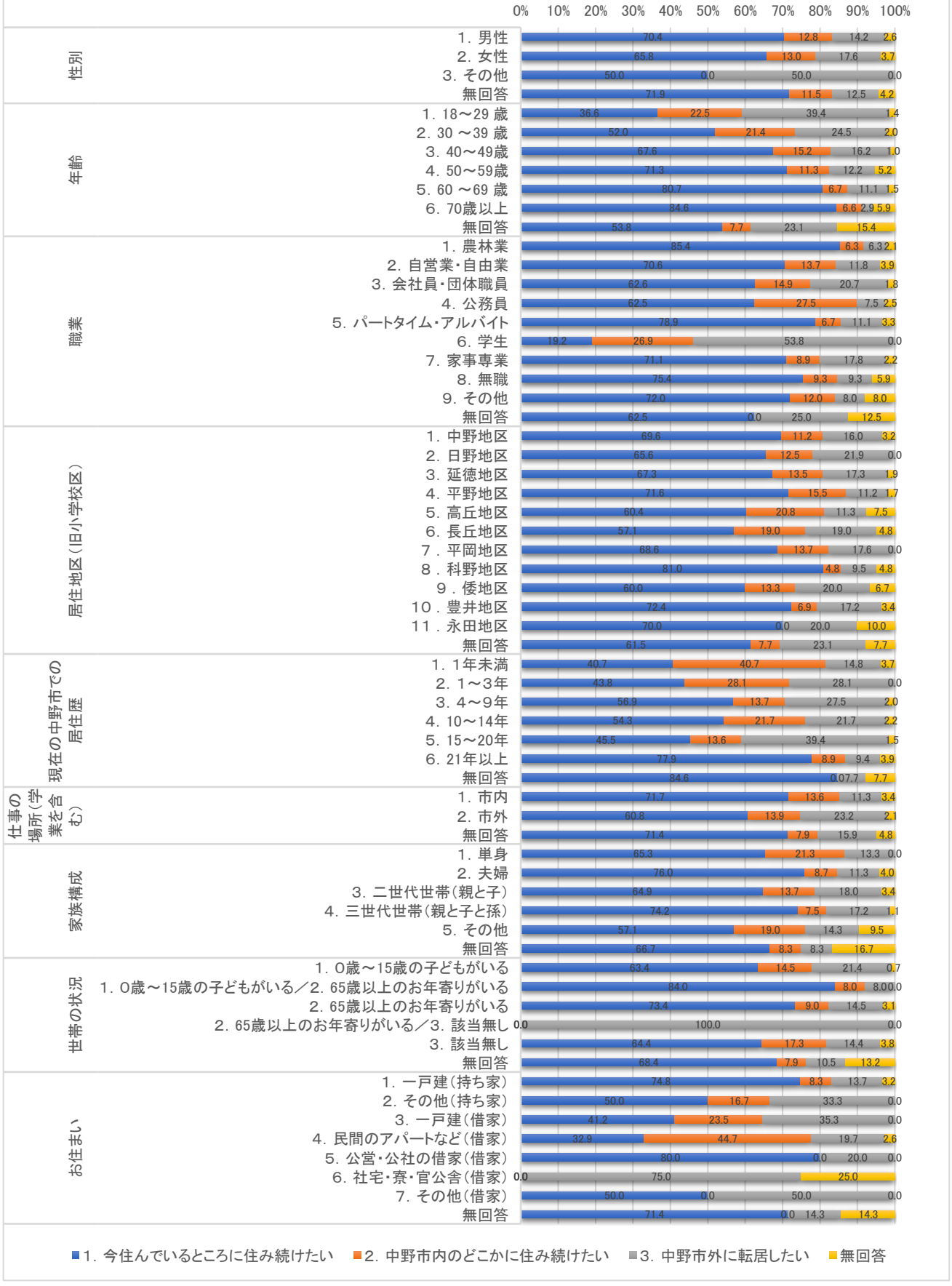
問3　あなたは「地域の人とのつながりやふれあい、ささえあい」についてどの程度満足していますか。（単位%）



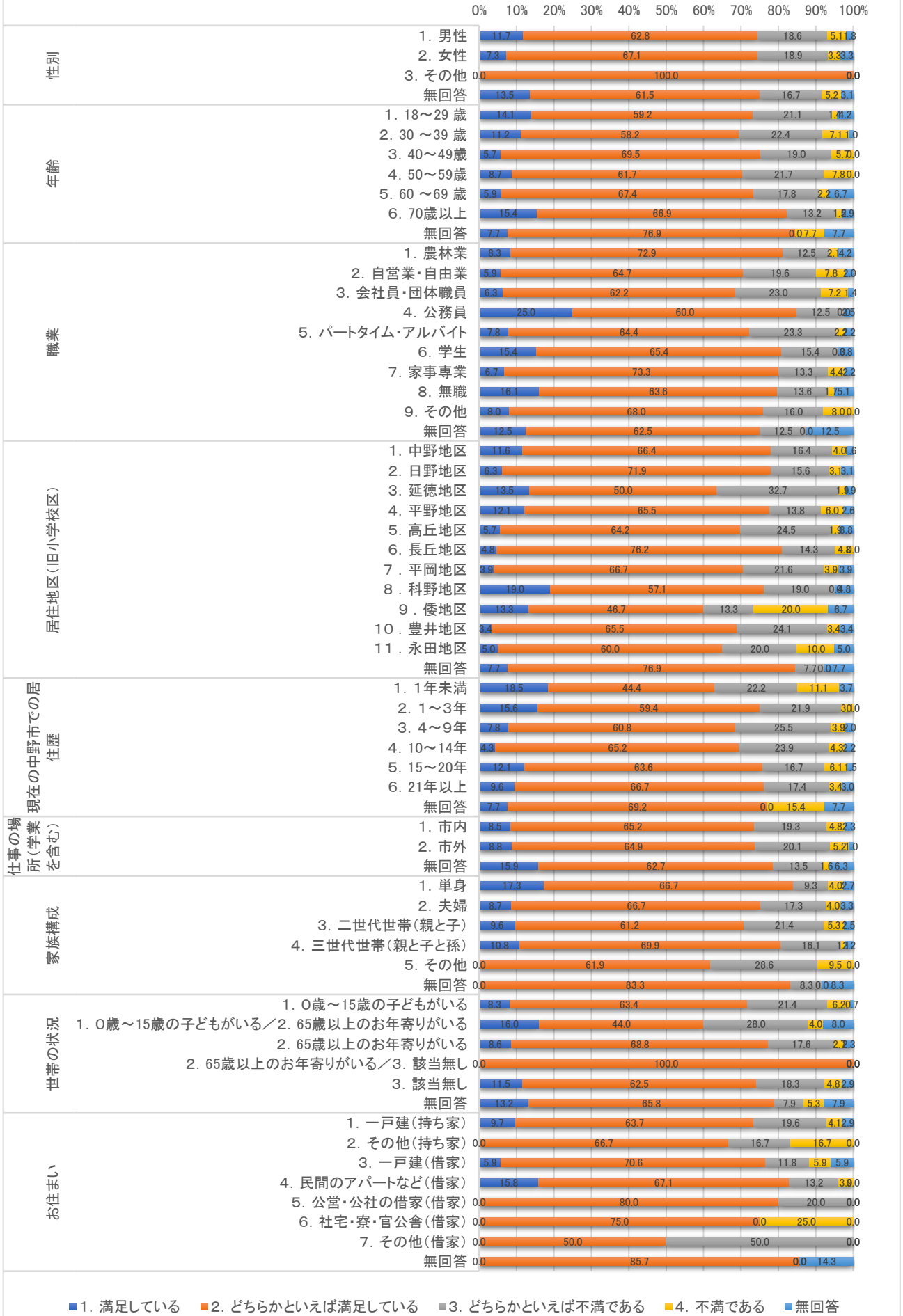
問4　あなたにとって中野市は、どの程度住み良いですか。（単位%）



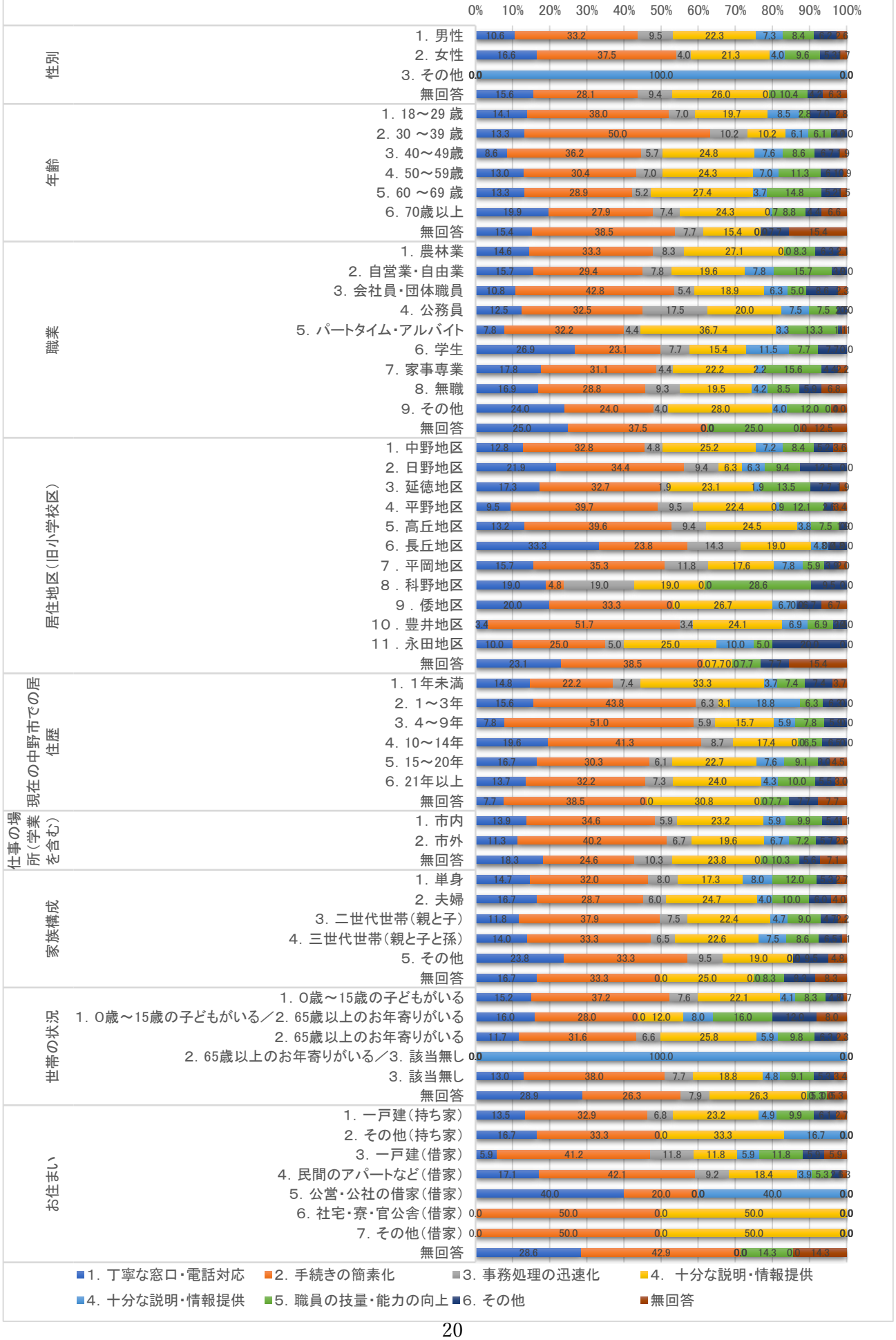
問5　あなたは、中野市に住み続けたいと思いますか。（単位%）



問8　中野市の行政サービス全般に対する、あなたの「満足度」についてお答えください。
（単位%）

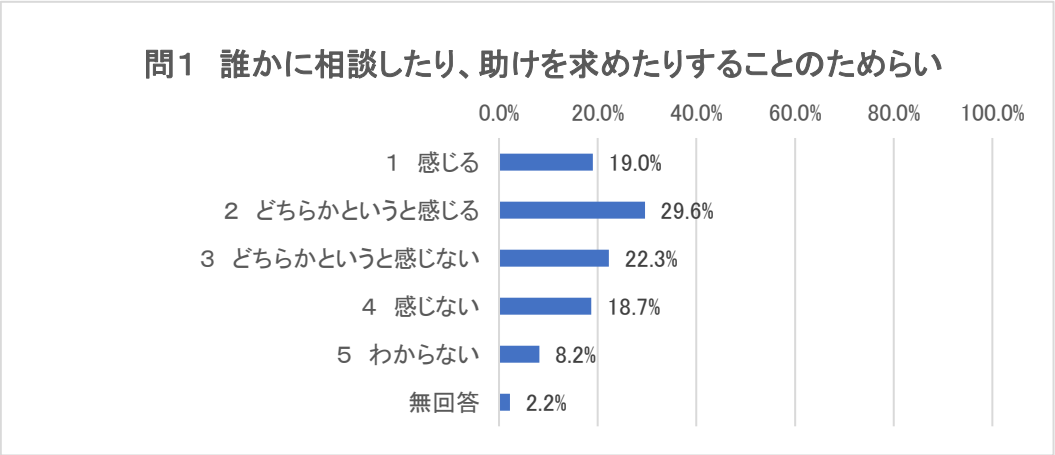


問9　あなたは中野市の行政サービス向上に何を求めますか。（単位%）



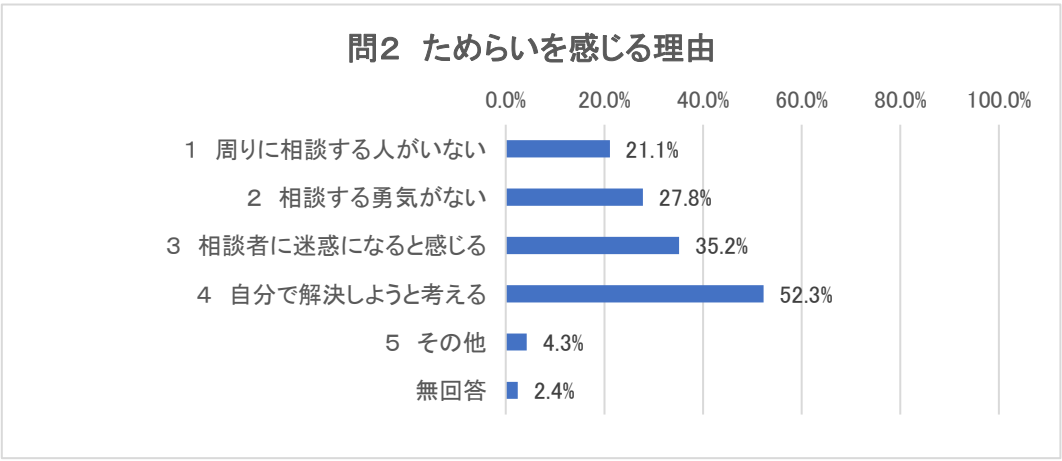
中野市自殺対策計画策定に係るアンケート（こころの健康に関する市民意識調査）

問1　悩みやストレスを感じたときに、誰かに相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じますか。（〇は１つ）
（回答数 673 単位：%）



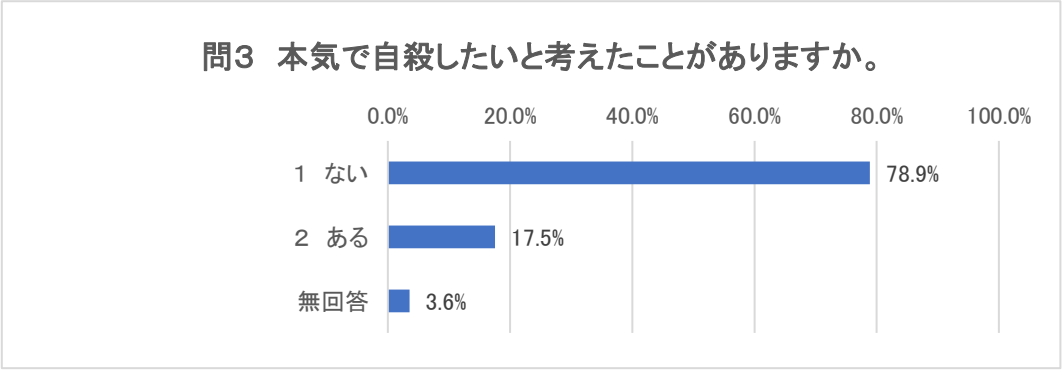
〇「感じる」と「どちらかというとためらいを感じる」を合わせると 48.6%と概ね半数を占めています。

問2　問1で「1. 感じる」、「2. どちらかというと感じる」と答えた方に質問します。ためらいを感じる理由としては、どんな理由からですか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。（回答数 327 複数回答単位：%）

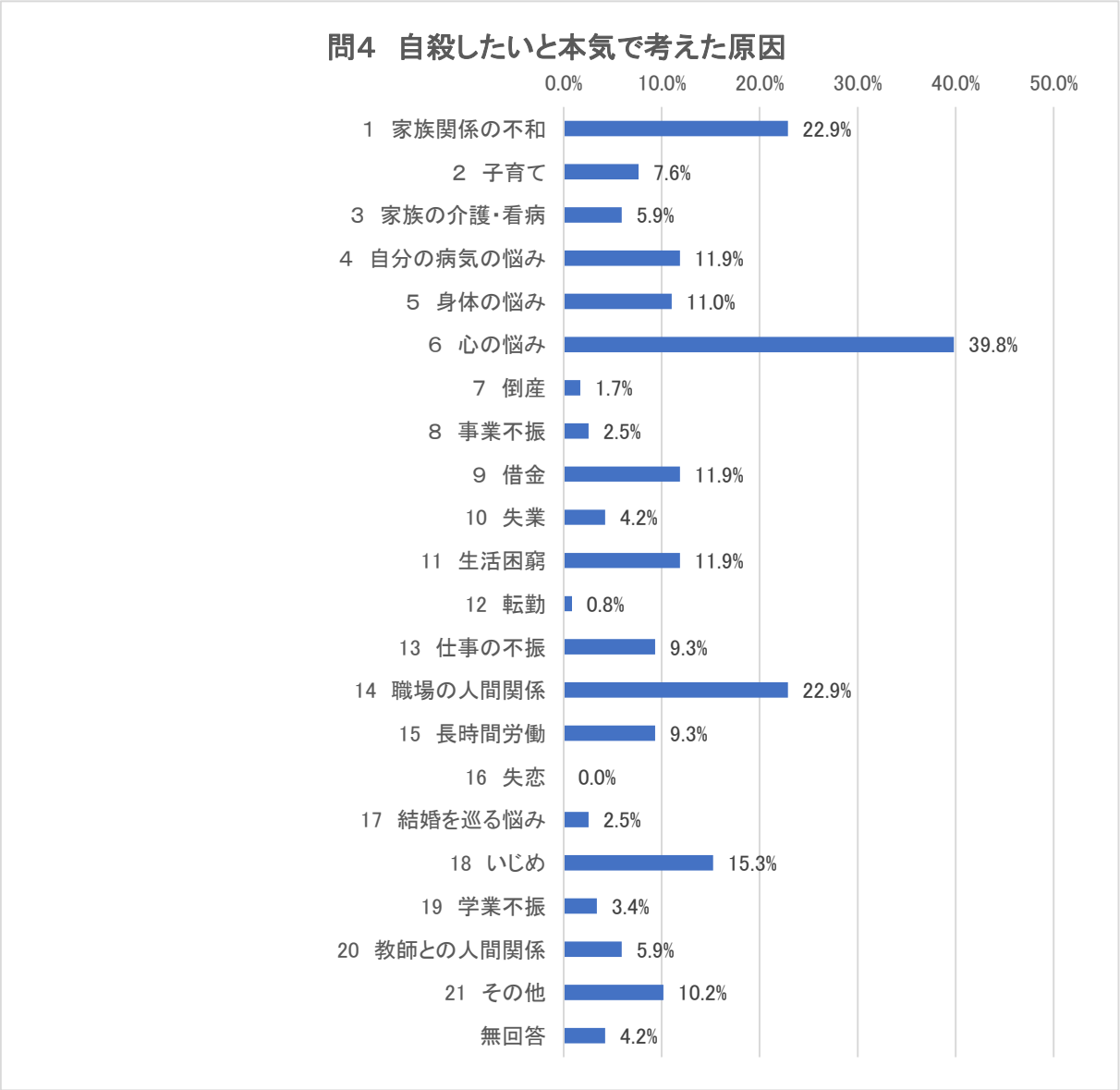


〇「自分で解決しようと考える」が 52.3%、「相談者に迷惑になると感じる」が 35.2%と多くあり、ためらいを感じる要因となっていることが伺えます。

問3　これまでに、本気で自殺したいと考えたことがありますか。（〇は１つ）
（回答数 673 単位：%）



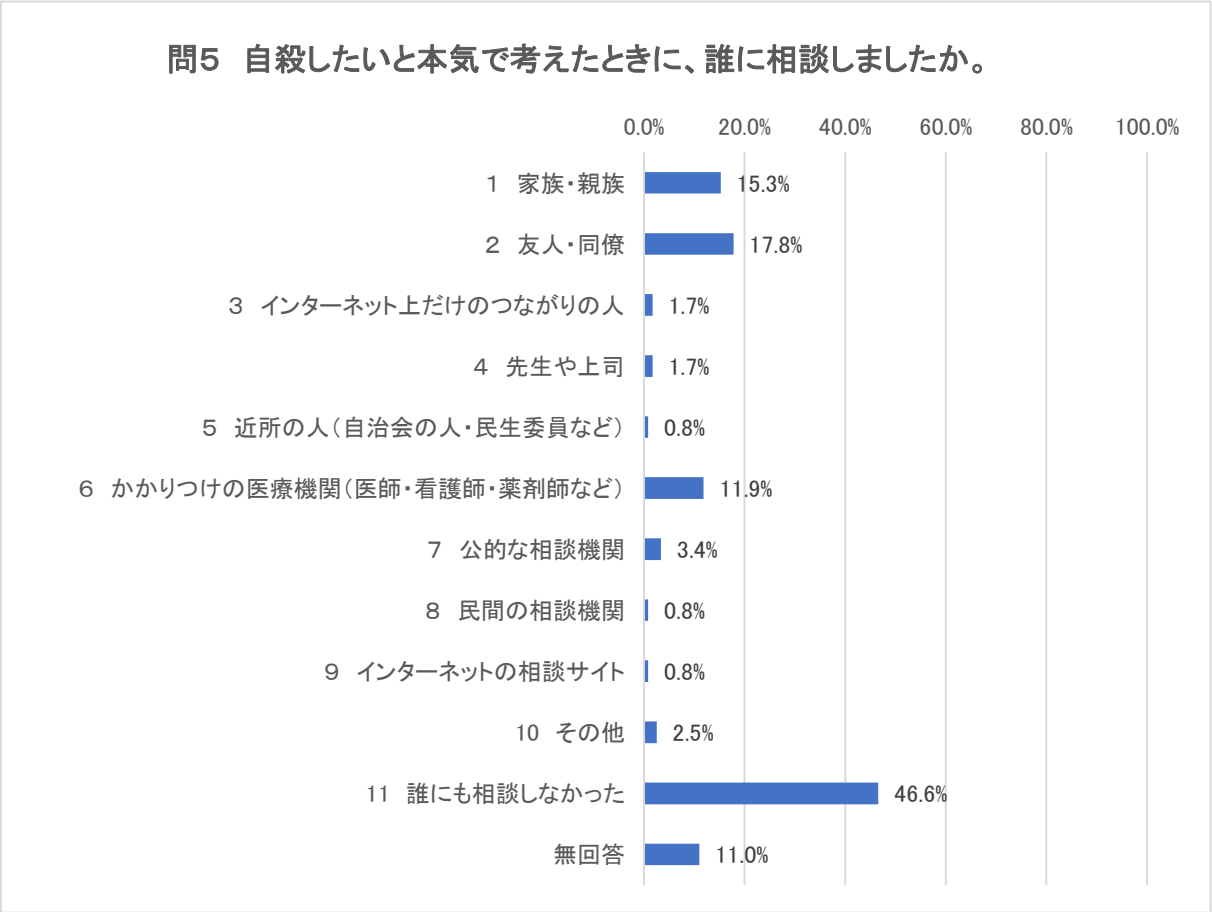
問4　問3で「2. ある」と答えた方に質問します。自殺したいと本気で考えたのは、何が原因だと思いますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。
（回答数 118 複数回答単位：%）



問4　その他
いやがらせ/学校での人間関係/学生時代の友人関係/環境/近所づきあい/自分の様子　何事にも悲観的になる。将来に対する不安/親族の犯罪/人間関係

〇「心の悩み」が 39.8%、「家族関係の不和」が 22.9%、「職場の人間関係」が 22.9%と多くなっています。

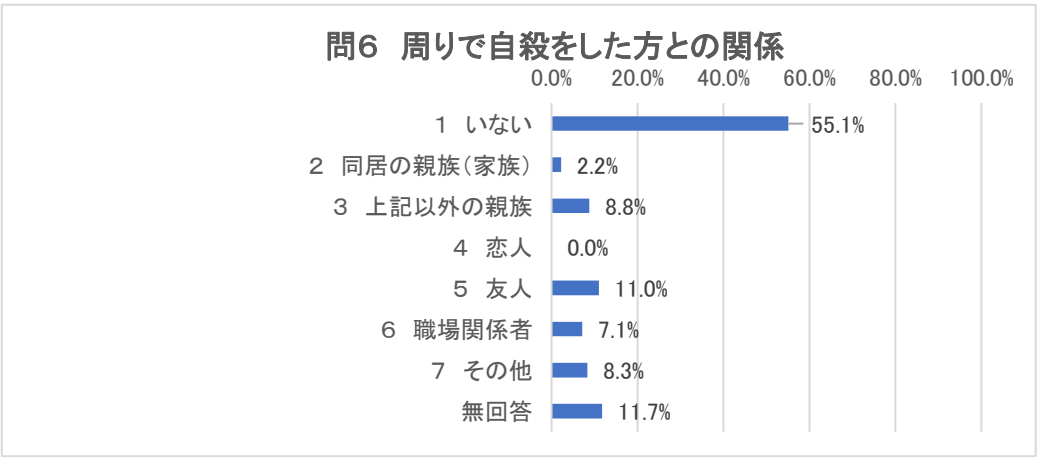
問5　問3で「2. ある」と答えた方に質問します。自殺したいと本気で考えたときに、誰に相談しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。
（回答数 118 複数回答単位：%）



問5　その他
開き直ったので自分で解決した/宗教の同志/弁護士

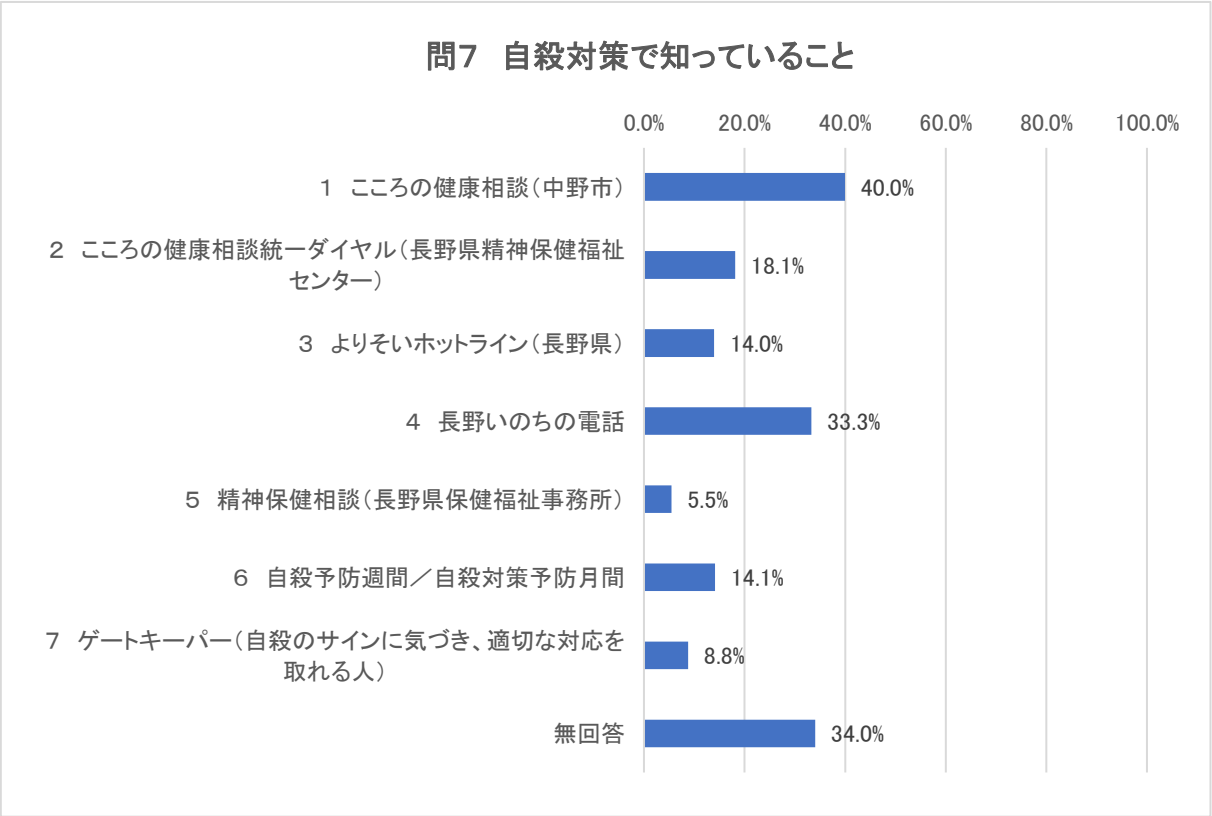
○「友人・同僚」が 17.8%、「家族・親戚」が 15.3%であったのに対し、「誰にも相談しなかった」が 46.6%と多くなっています。

問6　周りで自殺をした方はいらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、その人との関係であてはまるものすべてに○をつけてください。
（回答数 673 複数回答単位：%）



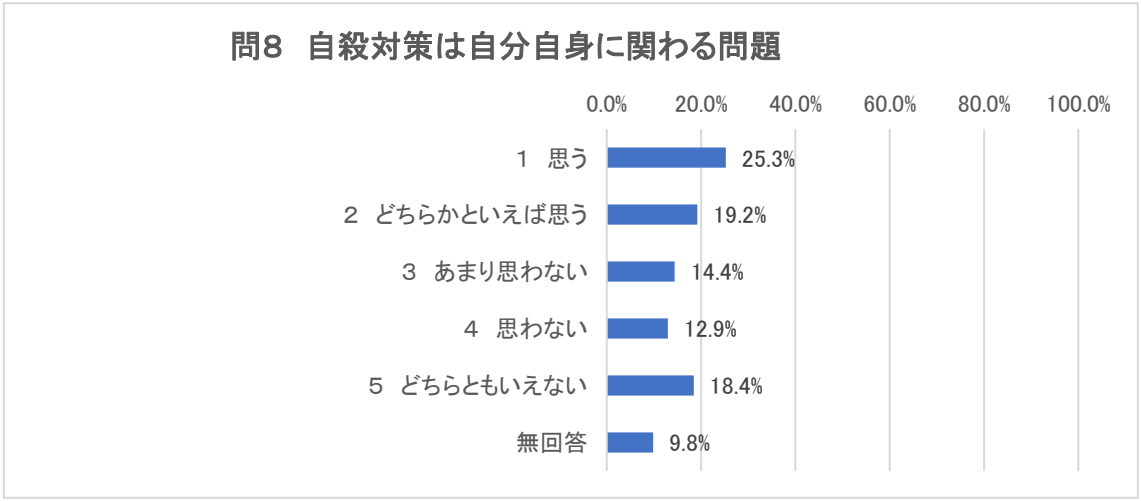
○友人や親族、職場関係者などが多くなっています。

問7　自殺対策に関する以下のことについて知っていましたか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。
（回答数 673 複数回答単位：%）



〇「こころの健康相談」が 40.0%、「長野いのちの電話」が 33.3%などとなっています。

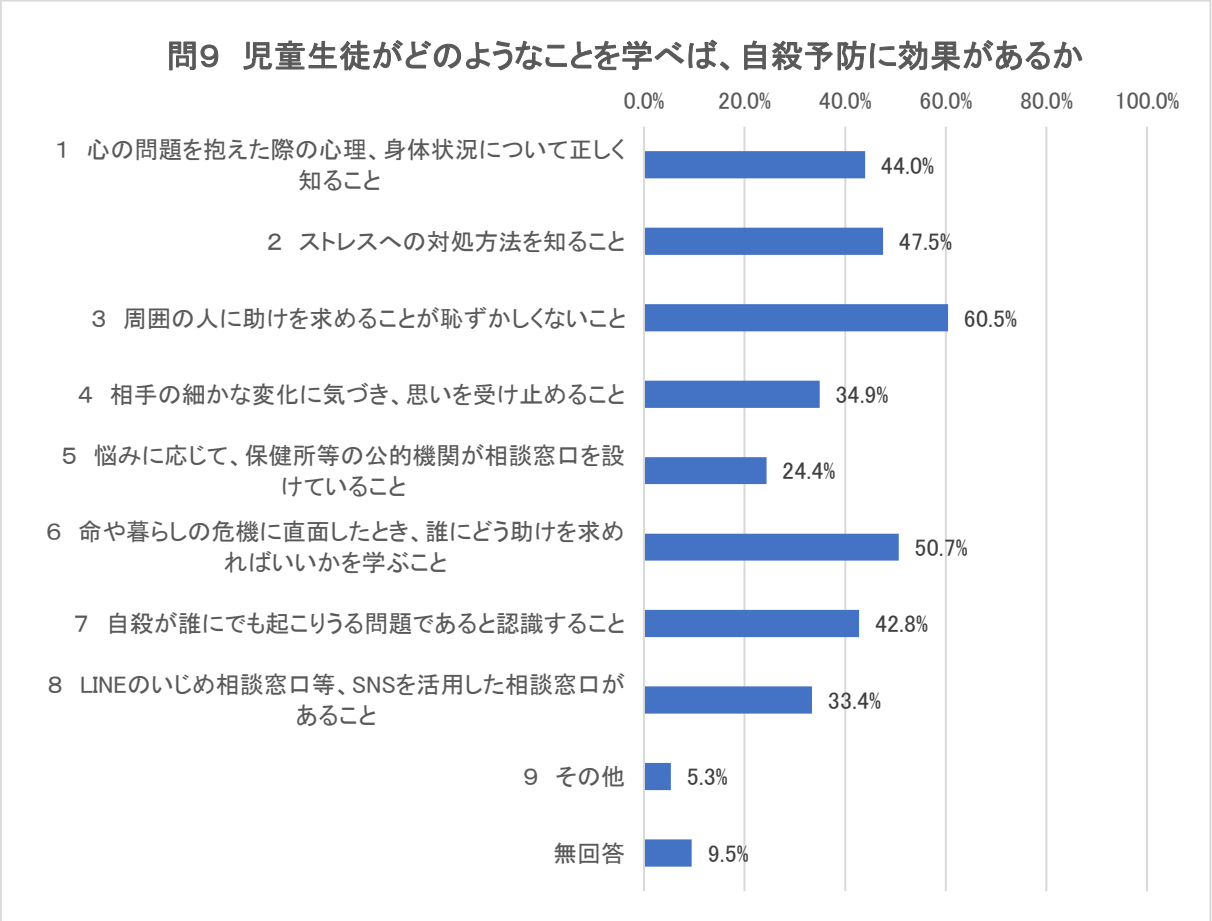
問8　自殺対策は自分自身に関わる問題だと思いますか。（〇は1つ）
（回答数 673 単位：%）



〇「思う」、「どちらかといえば思う」を合わせると 44.5%、「あまり思わない」、「思わない」を合わせると 27.3%となっています。

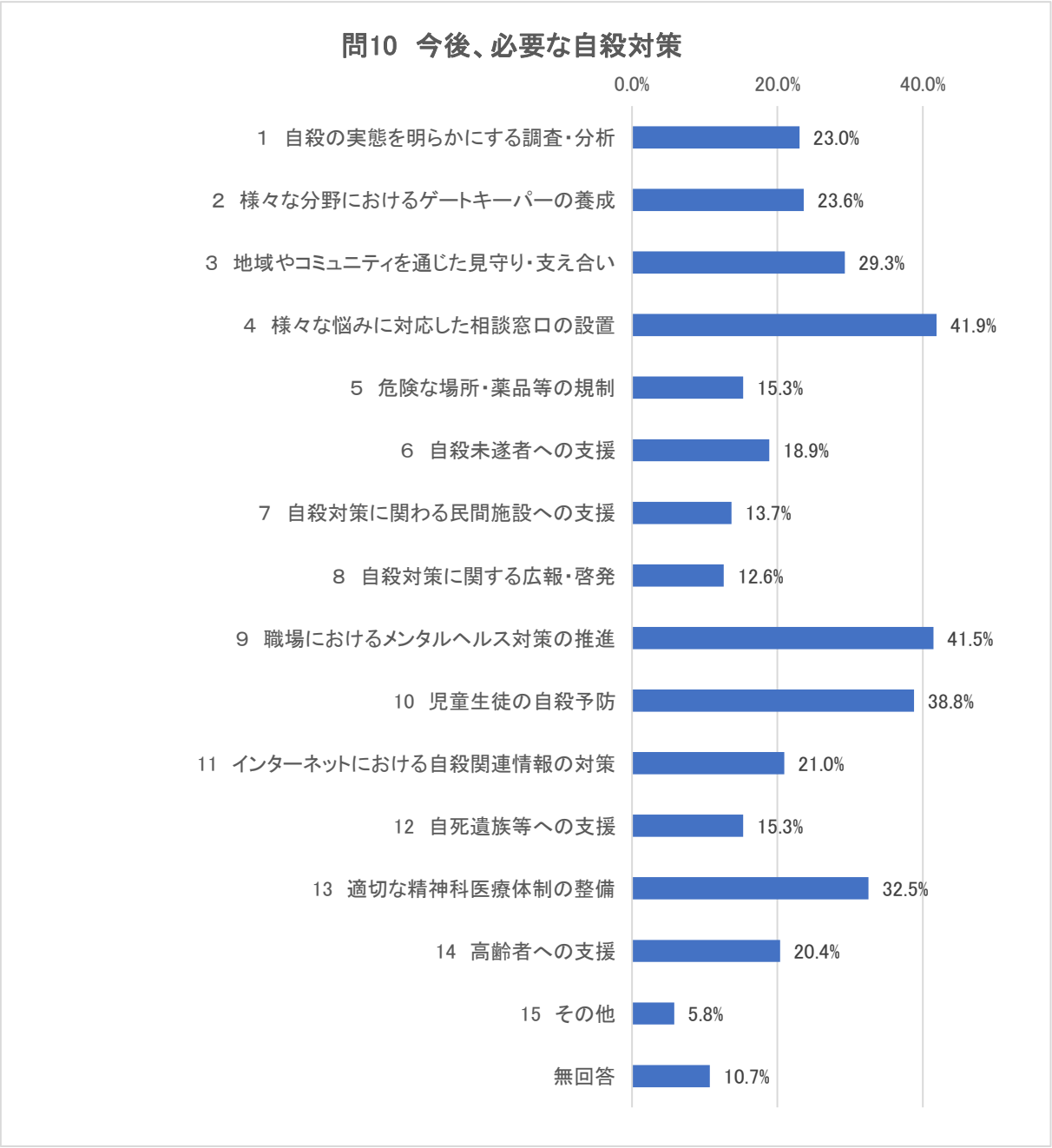
問9　児童生徒がどのようなことを学べば、自殺予防に効果があると思いますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

（回答数 673 複数回答単位：%）



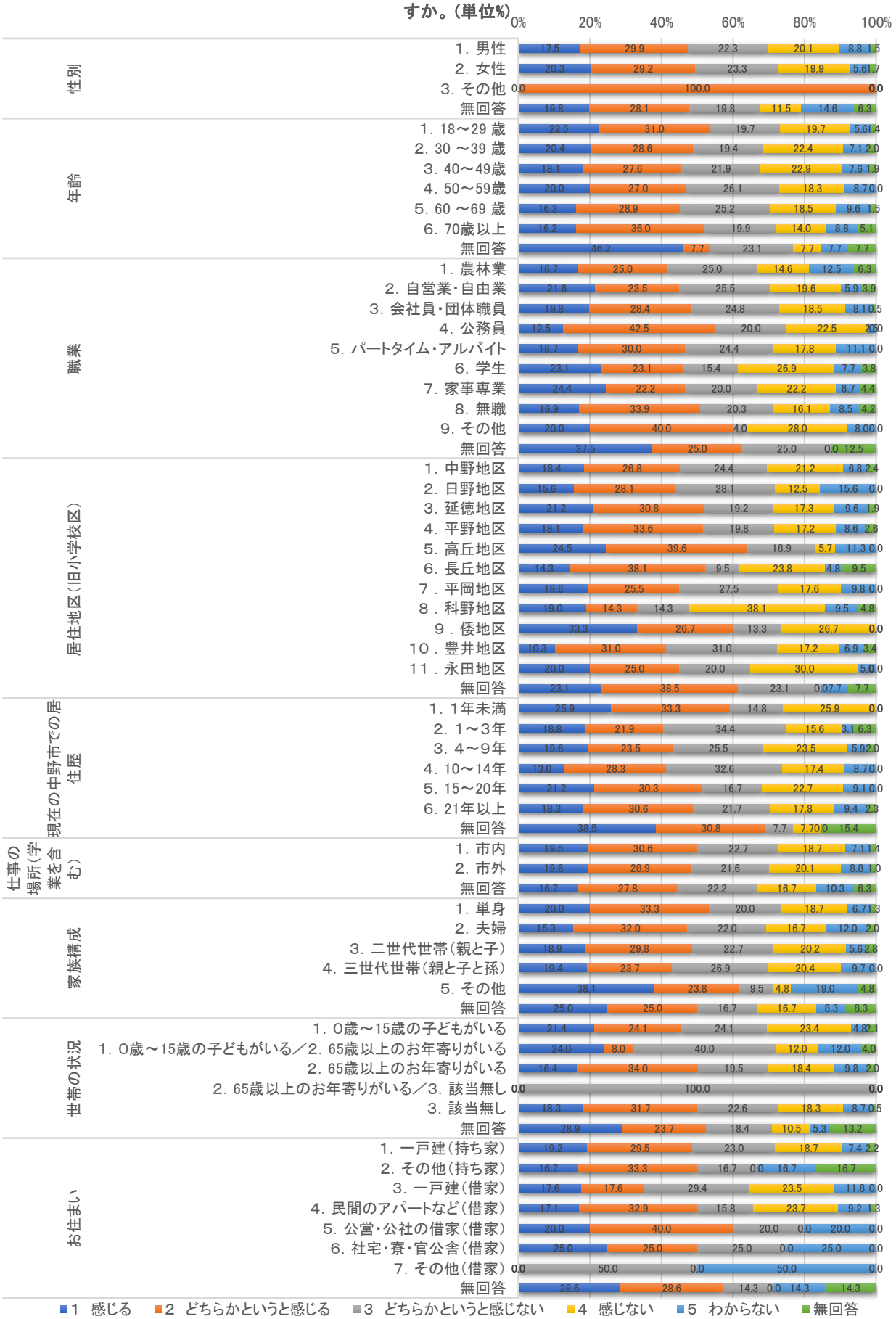
〇「周囲の人に助けを求めることが恥ずかしくないこと」が 60.5%、「命や暮らしの危機に直面したとき、誰にどう助けを求めればいいかを学ぶこと」が 50.7%、「ストレスへの対処方法を知ること」が 47.5%と続きます。

問 10　今後、どのような自殺対策が必要になると思いますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。
（回答数 673 複数回答単位：%）

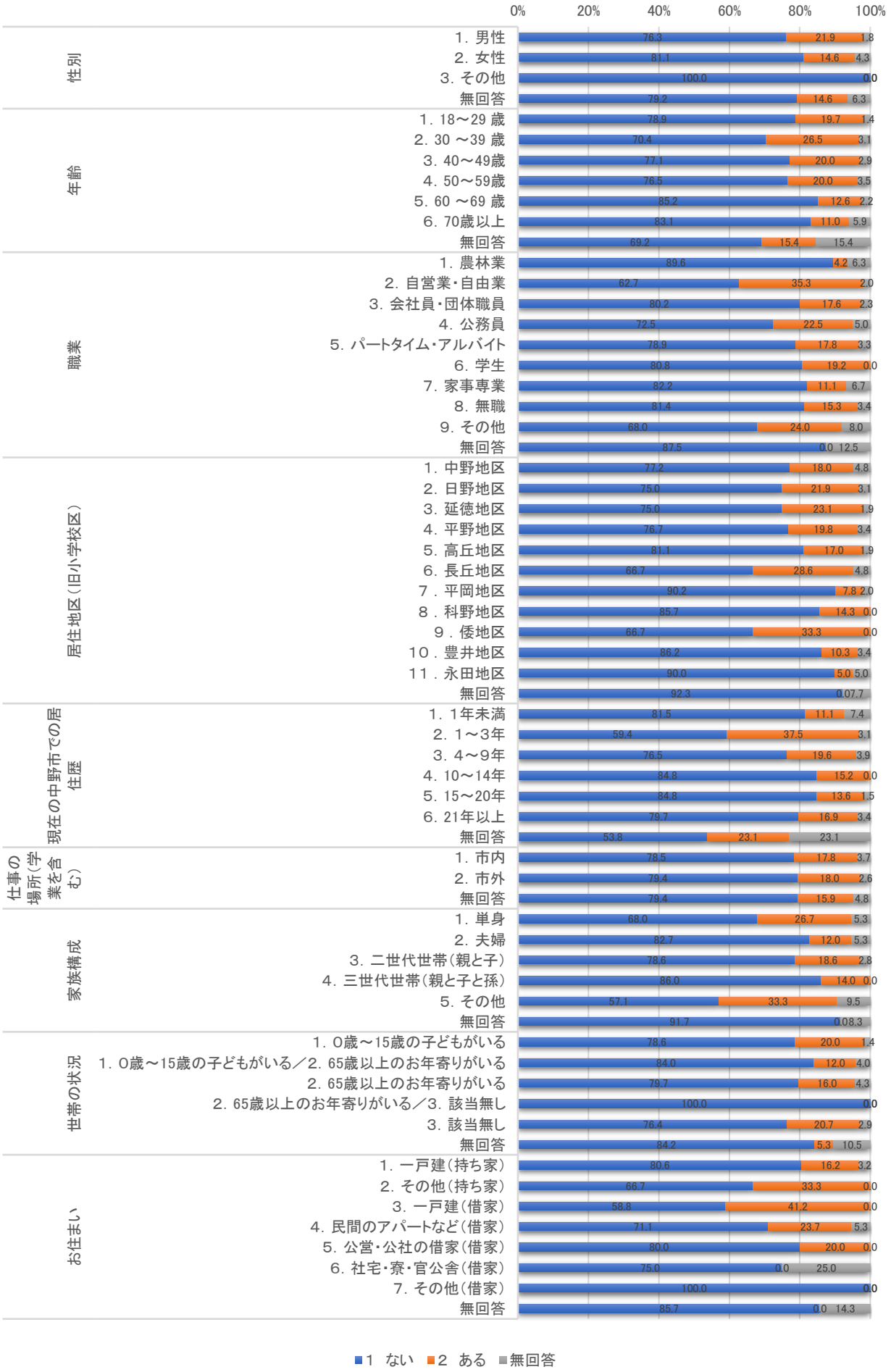
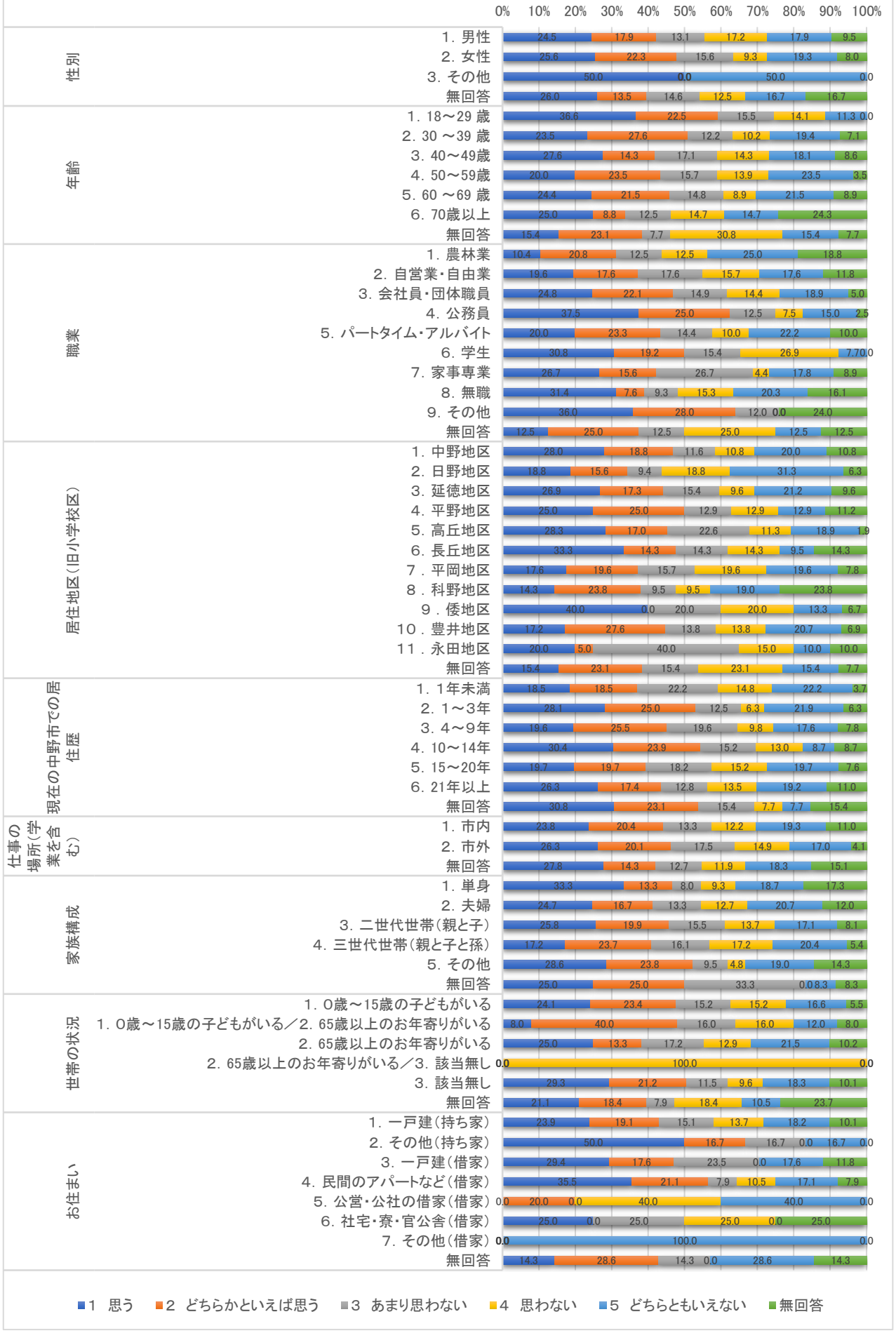


〇「様々な悩みに対応した相談窓口の設置」が 41.9%、「職場におけるメンタルヘルス対策の推進」が 41.5%、「児童生徒の自殺予防」が 38.8%と続きます。

問1　悩みやストレスを感じたときに、誰かに相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じますか。（単位%）



問3　これまでに、本気で自殺したいと考えたことがありますか。（単位%）



問8　中野市の行政サービス全般に対する、あなたの「満足度」についてお答えください。
（単位%）